

平成29年度事業成果説明書

担当部局 420000 監査委員事務局										
事業名	2 監査運営事業				会計	01 一般会計			経常	
基本方向	20 内部管理				科目	2 総務費				
取組	55 内部管理					6 監査委員費				
予算現額	2,806,000円		決算額	2,522,315円		翌年度繰越額	0円		不用額	283,685円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続	
■根拠条文 地方自治法、地方公営企業法、地方公共団体の財政の健全化に関する法律、箕面市監査委員条例										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 非常勤の監査委員2名（識見を有する者1名（現在、弁護士が就任）と市議会議員から選出された者1名）が、市の財務に関する事務執行及び経営に係る事業の管理等について、地方自治法に定められた監査・検査・審査を行います。
- 監査・検査・審査の内容は、定期監査、工事監査、住民監査請求に基づく監査、例月現金出納検査、決算及び基金運用状況の審査、財政健全化審査及び経営健全化審査などです。
- 近畿地区都市監査委員会の総会・研修会を開催します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・例月現金出納検査の実施 ・決算審査事務の実施（一般会計、特別会計、基金運用状況、公営企業会計等） ・近畿地区都市監査委員会総会・研修会の開催	■実施結果（成果） ・例月現金出納検査の実施 ・決算審査事務の実施（一般会計、特別会計、基金運用状況、公営企業会計等）	■実施結果（成果） ・例月現金出納検査の実施 ・定期監査の実施 ・工事監査の実施	■実施結果（成果） ・例月現金出納検査の実施 ・定期監査の実施 ・施設監査の実施 ・工事監査の実施

■実施結果

- 例月現金出納検査（一般会計、特別会計、基金、公営企業会計）を実施しました。
- 一般会計、特別会計、公営企業会計（病院、水道、公共下水道、競艇）の決算審査及び基金運用状況審査を実施しました。
- 財政健全化審査及び経営健全化審査を実施しました。
- 定期監査、施設監査、工事監査を実施しました。
- 全国都市監査委員会、近畿地区都市監査委員会、大阪府都市監査委員会等の総会及び研修会に参加しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

当初予定していた監査、検査及び審査が実施でき、行財政運営の適法性、効率性の確保に資することができました。

担当部局 222200 総務部 人事室										
事業名	1 人件費（社会福祉総務費）				会計	01 一般会計			経常	
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
予算現額	822,952,000円		決算額	813,888,960円		翌年度繰越額	0円		不用額	9,063,040円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例			新規・継続	00 継続	
■根拠条文 箕面市一般職の職員の給与に関する条例、箕面市一般職の職員の給与に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

職員の給料、各手当の支給や共済費の支払いをします。給与の詳細は市ホームページにおいて公表しています。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。

■実施結果

職員数 114人
 給与費 【給料】 378,778,844円 【職員手当等】 295,218,016円 【共済費】 139,892,100円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	2 在日外国人福祉金支給事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	552,000円		決算額	432,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	120,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市在日外国人高齢者福祉金支給要綱、箕面市在日外国人障害福祉金支給要綱										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

在日福祉金の支給対象者は、以下のとおりです。

- 1 高齢者
大正15年4月1日以前に出生の人、昭和57年1月1日から引き続き外国人登録をしていた人等（月額10,000円）
- 2 障害者
昭和36年12月31日以前に出生の人、障害基礎年金等を受給できない重度障害の外国人、昭和57年1月1日から引き続き外国人登録をしていた人等（月額36,000円）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・障害者1名に4月から6月分を支給しました。 ・現況調査を実施しました。	■実施結果（成果） ・障害者1名に7月から9月分を支給しました。	■実施結果（成果） ・障害者1名に10月から12月分を支給しました。	■実施結果（成果） ・障害者1名に1月から3月分を支給しました。

■実施結果

要綱に基づき適正に処理しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	7 健康福祉政策室一般事務経費				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費		1 社会福祉総務費		
予算現額	1,045,000円		決算額	535,339円		翌年度繰越額	0円		不用額	509,661円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ・普通旅費、消耗品費、印刷製本費等の一般事務経費の執行を行います。
- ・健康福祉部の政策調整を行います。
- ・近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会の会員市として、事務や負担金を執行します。
- ・新たに75歳に到達する高齢者及び障害者手帳を取得されたかた等に対し、救急安心カードを送付します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・一般事務経費や各種協議会の負担金等の執行及び健康福祉部の政策調整を行いました。 ・救急安心カードの利用申込みがあり、212名に送付しました。	■実施結果（成果） ・一般事務経費や各種協議会の負担金等の執行及び健康福祉部の政策調整を行いました。 ・救急安心カードを、一斉送付対象者1,723名と、利用申込み者9名に送付しました。	■実施結果（成果） ・一般事務経費や各種協議会の負担金等の執行及び健康福祉部の政策調整を行いました。 ・救急安心カードの利用申込みがあり、4名に送付しました。	■実施結果（成果） ・一般事務経費や各種協議会の負担金等の執行及び健康福祉部の政策調整を行いました。 ・救急安心カードの利用申込みがあり、10名に送付しました。

■実施結果

- ・普通旅費、消耗品費、印刷製本費等の一般事務経費を執行しました。
- ・健康福祉部の政策調整を行いました。
- ・近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会の会員市として、事務や負担金を執行しました。
- ・救急安心カードを1,958名に送付しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

引き続き経費節減を徹底します。

平成29年度事業成果説明書

担 当 部 局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	8 苦情解決システム運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取 組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					1 社会福祉総務費					
予算現額	961,000円		決算額	958,500円		翌年度繰越額	0円		不用額	2,500円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 社会福祉法第82条、保健福祉サービスにおける苦情の解決等に関する要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） ・保健福祉苦情調整委員会において、月1回会議を開催し、前月に報告のあった相談・苦情及び事故等について検証を行い、必要に応じて、各担当課等の苦情解決責任者に指導・助言を行います。報告のあった相談・苦情及び事故については、保健福祉苦情調整専門員（法律及び保健・福祉等の専門家2人）に報告します。専門員は、委員会から報告のあった事案を審査し、必要に応じて助言を行います。また、四半期に1回、専門員会議を開催し、専門員の助言に対する市の対応状況を報告します。 ・平成28年度に報告のあった相談・苦情及び事故等の要旨について報告書及び市ホームページにおいて公表します。										
第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期				
■実施結果（成果） 相談・苦情及び事故等の処理状況（4月～6月） ・相談、苦情件数 3件 ・事故件数 63件 ・虐待等対応件数 16件		■実施結果（成果） 1 相談・苦情及び事故等の処理状況（7月～9月） ・事故件数 28件 ・虐待等対応件数 6件 2 第1回専門員会議を開催		■実施結果（成果） 1 相談・苦情及び事故等の処理状況（10月～12月） ・事故件数 30件 ・虐待等対応件数 12件 2 第2回専門員会議を開催		■実施結果（成果） 1 相談・苦情及び事故等の処理状況（1月～3月） ・相談、苦情件数 2件 ・事故件数 25件 ・虐待等対応件数 6件 2 第3回専門員会議を開催				
■実施結果 ・保健福祉苦情調整委員会を8回開催し、保健福祉苦情調整専門員に報告しました。専門員は、委員会から報告のあった事案を審査し、必要に応じて助言を行いました。専門員からの助言を苦情解決責任者に通知しました。専門員会議を3回開催しました。 ・平成28年度の相談・苦情及び事故等の要旨について、「保健福祉サービスにおける苦情の解決等に関する取り組み状況報告書」及び市ホームページにおいて公表しました。										
■実施事業の課題の整理（総括） 苦情解決システムの検証、評価及び見直しについて引き続き検討します。										

担 当 部 局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	9 日常生活自立支援補助事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取 組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					1 社会福祉総務費					
予算現額	12,001,000円		決算額	12,001,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 社会福祉法第2条第3項第12号及び第81条、箕面市日常生活自立支援事業補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第6期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、地域福祉計画・地域福祉活動計画										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） （社福）箕面市社会福祉協議会が行う日常生活自立支援事業に対して補助を行います。 （日常生活自立支援事業とは、認知症・知的障害・精神障害などにより判断能力が不十分なかたに対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を行うものです。）										
第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期				
■実施結果（成果） （社福）箕面市社会福祉協議会からの申請に基づき、補助金を交付決定しました。		■実施結果（成果） 補助金の概算払いを行いました。		■実施結果（成果） 補助金の概算払いを行いました。		■実施結果（成果） ・補助金の概算払いを行いました。 ・（社福）箕面市社会福祉協議会からの実績報告に基づき、補助金を確定しました。				
■実施結果 （社福）箕面市社会福祉協議会が行う日常生活自立支援事業に対して補助を行いました。 ・補助対象職員 専門員2人 支援員2人 ・日常生活自立支援事業利用者数 49人（平成30年3月末現在）										
■実施事業の課題の整理（総括） （社福）大阪府社会福祉協議会からの日常生活自立支援事業補助金について、今後の動向を引き続き注視しながら、補助金の交付額を検討していきます。										

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室					
事業名	10 社会を明るくする運動推進事業	会計	01 一般会計	経常	
基本方向	17 地域コミュニティが元気で住みよいまちをつくります	科目	3 民生費		
取組	47 地域コミュニティの各団体が地域の課題を協力して解決していく仕組みを構築します		1 社会福祉費		
予算現額	585,000円	決算額	585,000円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）	独自性の根拠	04 その他	新規・継続	00 継続
■根拠条文					
■位置づけられた市の個別計画					

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

社会を明るくする運動事業を推進するため箕面市社会を明るくする運動推進委員会を設置するとともに、7月を強調月間として実施される地域活動等に対し助成を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・6月16日に市社会を明るくする運動推進委員会を開催しました。 ・小・中学校に作文コンテストへの協力を依頼しました。	■実施結果（成果） ・7月7日を統一活動日として啓発、登校指導等を実施しました。 ・作文コンテストに小学生4編、中学生108編の応募がありました。	■実施結果（成果） ・大阪府推進委員会へ実施概要を報告しました。 ・作文コンテストの審査結果を各小中学校へ報告しました。	■実施結果（成果） ・青少年健全育成市民大会への後援を行いました。
■実施結果 ・7月7日の統一活動日に、街頭啓発及び登校指導等を実施しました。 ・市内全小学校区で講演会、ビデオ上映会等の地域活動を実施しました。 ・年間を通じて活動を行い、犯罪や非行のない社会の実現に向けて広く市民に呼びかけ、意識の高揚を図りました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 地道な活動の継続が必要です。			

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室					
事業名	11 戦没者追悼式事業	会計	01 一般会計	経常	
基本方向	05 人と人が認め合い、受け入れ合う豊かなまちをつくります	科目	3 民生費		
取組	14 すべての人が、一人の人として等しく尊重され、互いに認め合う社会をめざします		1 社会福祉費		
予算現額	1,703,000円	決算額	1,574,908円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）	独自性の根拠	04 その他	新規・継続	00 継続
■根拠条文					
■位置づけられた市の個別計画					

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

先の大戦における戦没者及び多数の戦争受難者を追悼し、恒久平和への誓いを新たにすため、戦没者追悼式を挙ります。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 戦没者追悼式事業事務に着手しました。	■実施結果（成果） 追悼式を挙りました。 日時 11月12日（日） 午前10時開式 場所 メイプルホール大ホール 参加 235名（遺族、関係者及び一般参加者）	■実施結果（成果） 特にありません。
■実施結果 遺族、関係者及び一般市民参加のもとに、戦没者及び戦争受難者を追悼することができました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 式典参加者への案内、受付及び会場への誘導などが円滑に進むよう実施します。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	12 社会福祉協議会助成事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります					1 社会福祉費				
予算現額	65,308,000円		決算額	65,308,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続	
■根拠条文 社会福祉法人に対する助成の手続に関する条例、箕面市健康福祉部所管に係る社会福祉法人に対する助成の手続に関する要綱										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

地域に根ざした地域福祉活動を推進するための中核的な機関として位置づけられている（社福）箕面市社会福祉協議会が実施する小地域ネットワーク活動などの事業を支援するため、補助金及び交付金を交付します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） ・（社福）箕面市社会福祉協議会からの申請に基づき、補助金及び交付金を交付決定しました。 ・補助金及び交付金を概算払いしました。	■実施結果（成果） 補助金及び交付金を概算払いしました。	■実施結果（成果） ・補助金及び交付金を概算払いしました。 ・（社福）箕面市社会福祉協議会からの実績報告に基づき、補助金額を確定しました。

■実施結果

（社福）箕面市社会福祉協議会が地域福祉の担い手として地域活動を積極的に展開するために、財政的な支援を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

対象事業の精査、見直しについて引き続き検討します。

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	13 原爆被爆者援護対策事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					1 社会福祉費				
予算現額	65,000円		決算額	45,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	20,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続	
■根拠条文 箕面市原爆被爆者健康診断受診奨励金支給要綱										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

大阪府が年2回実施する健康診断の実施に伴い、市民1人あたり1回受診につき1,000円の原爆被爆者健康診断受診奨励金を支給します。健康診断の受診を奨励することによって、原爆被爆者である市民の健康保持及び増進に寄与します。
 ・受診見込者数：延べ80人（原爆被爆者手帳保持者：99人：平成29年3月31日現在）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 府実施の健康診断受診者に対して受診奨励金を支給しました。 ・健康診断の実施日 5月16日 ・受診者数 20人	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 府実施の健康診断受診者に対して受診奨励金を支給しました。 ・健康診断の実施日 10月17日 ・受診者数 20人	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

定期的に健康診断を受診することにより、被爆者の健康維持につながっています。
 ・支給者数 40人（平成29年5月 20人、10月 20人）

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	14 民生委員運営事務事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります					1 社会福祉費				
予算現額	4,995,000円		決算額	4,920,311円		翌年度繰越額	0円		不用額	74,689円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 民生委員法										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ・ 退任民生委員・児童委員の候補者を選出するため民生委員推薦会を開催します。推薦委員は14人で、年4回開催予定です。
- ・ 民生委員・児童委員の適正配置に努めるため、引き続き民生委員・児童委員の定数増について大阪府と協議します。（現在、定数174人 概ね170～360世帯に1人）
- ・ 福祉行政報告例（民生委員・児童委員の活動状況）の作成などにより、民生委員・児童委員の活動状況を把握します。
- ・ 民生委員に係る事務を箕面市民生委員児童委員協議会に委託します。（26,100円×174人）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・ 4月1日付けで新任民生委員・児童委員16人を委嘱しました。 ・ 平成28年度福祉行政報告例を作成しました。 ・ 民生委員推薦会を開催しました。（第1回 6月14日）	■実施結果（成果） ・ 8月1日付けで新任民生委員・児童委員1人を委嘱しました。 ・ 民生委員推薦会を開催しました。（第2回 8月21日）	■実施結果（成果） ・ 民生委員推薦会を開催しました。（第3回 10月19日） ・ 12月1日付けで新任民生委員・児童委員4人を委嘱しました。 ・ 民生委員推薦会を開催しました。（第4回 12月4日）	■実施結果（成果） ・ 民生委員推薦会を開催しました。（第5回 2月16日）
■実施結果 新任民生委員・児童委員を委嘱しました。（平成29年4月1日付け16人、平成29年8月1日付け1人、平成29年12月1日付け4人、平成30年3月31日現在164人）			
■実施事業の課題の整理（総括） ・ 民生委員・児童委員に欠員が生じたため、引き続き候補者の選定の必要があります。 ・ 民生委員・児童委員の適正配置に努めるため、定員について大阪府と協議する必要があります。			

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	20 生活援護室一般事務経費				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
予算現額	21,000円		決算額	14,896円		翌年度繰越額	0円		不用額	6,104円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 生活援護室の運営に必要な物品等の購入をします。
- 2 生活援護資金貸付者へ納付書や督促状の発送を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・ 一般事務経費の執行をしました。 ・ 生活援護資金の納入通知書を送付しました。	■実施結果（成果） ・ 一般事務経費の執行をしました。	■実施結果（成果） ・ 一般事務経費の執行をしました。 ・ 生活援護資金の納入通知書を送付しました。	■実施結果（成果） ・ 一般事務経費の執行をしました。
■実施結果 適切に事務を執行しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	25 行旅死亡人取扱事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					1 社会福祉総務費					
予算現額	531,000円		決算額	300,690円		翌年度繰越額	0円		不用額	230,310円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 行旅病人及行旅死亡人取扱法 墓地、埋葬等に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

住所・氏名等が不詳であり、かつ引取者のいない遺体を火葬し納骨します。火葬を行う者がいない又は判明しない遺体を火葬し納骨します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 発生件数 0件	■実施結果（成果） 発生件数 0件	■実施結果（成果） 発生件数 0件	■実施結果（成果） 発生件数 1件

■実施結果

墓地、埋葬等に関する法律による取扱い件数 1件

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 279000 健康福祉部 広域福祉課										
事業名	30 広域連携福祉事務事業（権限移譲共同処理分）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					1 社会福祉総務費					
予算現額	13,233,160円		決算額	13,014,694円		翌年度繰越額	0円		不用額	218,466円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 大阪府福祉行政事務に係る事務処理の特例に関する条例										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

大阪府から事務移譲を受けた「身体障害者手帳の交付」、「指定居宅サービス事業者の指定、指導」など計8事務について、2市2町（箕面市、池田市、豊能町、能勢町）が共同して円滑に事務を執行します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・専門知識をもった特別職非常勤嘱託員（3人）を任用しました。 ・大阪府から事務移譲を受けた8事務について、事務を執行しました。	■実施結果（成果） ・大阪府から事務移譲を受けた8事務について、事務を執行しました。	■実施結果（成果） ・大阪府から事務移譲を受けた8事務について、事務を執行しました。	■実施結果（成果） ・大阪府から事務移譲を受けた8事務について、事務を執行しました。

■実施結果

身体障害者手帳交付 784件/精神障害者保健福祉手帳交付 1,062件/介護保険サービス指導・監査等 46件/介護保険サービス指定・変更等 896件/老人デイサービスセンター等の設置の届出受理等 64件/有料老人ホーム設置届出等 53件/障害福祉サービス指導・監査等 16件/障害福祉サービス指定・変更等 516件

■実施事業の課題の整理（総括）

大阪府との連携を継続し、情報の共有を図りながら事務を執行していく必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 279000 健康福祉部 広域福祉課										
事業名	31 社会福祉法人設立認可等事務事業（法定移譲共同処理分）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					1 社会福祉総務費					
予算現額	333,000円		決算額	66,920円		翌年度繰越額	0円		不用額	266,080円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 社会福祉法										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 社会福祉法人設立審査会を随時開催し、社会福祉法人の設立認可の可否を決定します。
- 2 社会福祉法人の定款変更を随時受付し、書類審査を行い、定款変更認可の可否を決定します。
- 3 社会福祉法人指導監査実施方針及び実施計画に基づき、指導監査を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 公認会計士3人を非常勤として嘱託しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 社会福祉法人の指導監査を実施しました。	■実施結果（成果） 社会福祉法人の指導監査を実施しました。

■実施結果

- 1 社会福祉法人の指導監査 2件
- 2 社会福祉法人の定款変更の認可及び届出の受理等 9件
- 3 社会福祉法人の基本財産の処分申請の承認 1件

■実施事業の課題の整理（総括）

社会福祉法改正に伴い全法人に対する監査を計画的に実施する必要があります。

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	50 福祉輸送利用促進モデル事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					1 社会福祉総務費					
予算現額	39,944,000円		決算額	39,881,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	63,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

事業者が実施する「重度障害児等学校送迎」「利用券の配布」「広報及び利用促進のために必要な業務」などについて、補助を行い、社会実験の中で、評価・見直しを行い、持続可能な福祉輸送を確立します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・事業者からの申請に基づき、補助金を交付決定しました。 ・補助金の概算払いを行いました。	■実施結果（成果） ・事業者からの申請に基づき、補助金の概算払いを行いました。	■実施結果（成果） ・事業者からの申請に基づき、補助金の概算払いを行いました。	■実施結果（成果） ・事業者からの申請に基づき、補助金の概算払いを行いました。

■実施結果

- ・福祉デマンド輸送の実証運行を行うため、福祉有償運送の事業者に対し、補助を行いました。
- ・利用周知に努め、利用者拡大に向けて取り組みました。
- ・利用状況を踏まえ、独立採算に向けて評価・見直しを行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

- ・持続可能な福祉デマンド輸送を検討するため、引き続き実証運行を行います。
- ・利用者数を拡大し、事業者による福祉有償運送の独立採算をめざします。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 279000 健康福祉部 広域福祉課										
事業名	55 広域連携福祉事務事業（権限移譲共同処理分）（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	20 内部管理					科目	3 民生費			
取組	55 内部管理						1 社会福祉費			
						1 社会福祉総務費				
予算現額	2,115,840円		決算額	1,277,640円		翌年度繰越額	838,000円		不用額	200円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α			独自性の根拠		04 その他		新規・継続	00 継続	
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ・広域福祉課の平成30年4月からの「みのおライフプラザ」への事務所移転に伴い引っ越しを行います。
- ・障害福祉サービス制度改正及び報酬改定に伴うシステム改修を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 制度改正・報酬改定に伴うシステム改修を行いました。

■実施結果

- ・事務所移転を翌年度に延期しました。
- ・障害福祉サービス制度改正・報酬改定に伴うシステム改修を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 国民年金事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	20 内部管理					科目	3 民生費			
取組	55 内部管理						1 社会福祉費			
						2 国民年金費				
予算現額	9,602,000円		決算額	9,545,941円		翌年度繰越額	0円		不用額	56,059円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠		04 その他		新規・継続	00 継続	
■根拠条文 国民年金法、同法施行令										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

法定受託事務に関するもの

- 1 第1号被保険者に関する届出受付等の事務
- 2 保険料免除（納付猶予・学生納付特例）事務
- 3 広報活動
- 4 年金相談に関する事務

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・第1号被保険者関係届等の処理 ・免除申請等の処理 ・福祉年金異動関係等の処理 ・裁定請求の処理 ・年金相談 ・窓口業務の派遣（4月～）	■実施結果（成果） ・第1号被保険者関係届等の処理 ・免除申請等の処理 ・福祉年金異動関係等の処理 ・裁定請求の処理 ・年金相談	■実施結果（成果） ・第1号被保険者関係届等の処理 ・免除申請等の処理 ・福祉年金異動関係等の処理 ・裁定請求の処理 ・年金相談 ・窓口業務の委託化（10月～）	■実施結果（成果） ・第1号被保険者関係届等の処理 ・免除申請等の処理 ・福祉年金異動関係等の処理 ・裁定請求の処理 ・年金相談

■実施結果

法令に基づき適切に事務を執行しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	50 国民年金システム改修事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					2 国民年金費					
予算現額	1,944,000円		決算額	1,211,600円		翌年度繰越額	732,000円		不用額	400円
市の独自性	06 国府支出金のみ(市負担なし)		独自性の根拠		04 その他		新規・継続		01 新規	
■根拠条文 国民年金法、同法施行令										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

国民年金法に基づく届出書の電子媒体化及び様式統一化に係る国民年金システムの改修を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 特にありません。	■実施結果(成果) 特にありません。	■実施結果(成果) 特にありません。	■実施結果(成果) 国民年金システムの改修を行いました。

■実施結果

国民年金法に基づく届出書の電子媒体化及び様式統一化に係る国民年金システムの改修を行いました。

■実施事業の課題の整理(総括)

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 老人医療費助成事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					3 老人医療助成費					
予算現額	4,357,000円		決算額	4,318,714円		翌年度繰越額	0円		不用額	38,286円
市の独自性	04 国府支出金+市(ルール分)		独自性の根拠		01 市条例		新規・継続		00 継続	
■根拠条文 箕面市老人医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に審査支払手数料等を支払います。
- 医療証の更新事務等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 審査支払手数料の支払 11,863件 944,052円	■実施結果(成果) 審査支払手数料の支払 11,724件 933,301円	■実施結果(成果) 審査支払手数料の支払 11,890件 945,647円	■実施結果(成果) 審査支払手数料の支払 11,509件 915,725円

■実施結果

医療費助成に付随する事務を適正に行いました。
 ・審査支払手数料の支払 46,986件 3,738,725円
 ・医療証の更新 1,533件

■実施事業の課題の整理(総括)

平成30年度の制度改正について、丁寧に周知する必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	5 老人医療費助成事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					3 老人医療助成費					
予算現額	200,067,882円		決算額	191,652,545円		翌年度繰越額	0円		不用額	8,415,337円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市老人医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金を通じて医療機関へ助成額を支払います。
- 2 償還払いにより対象者へ助成額を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：1,567人） 13,973件 47,638,100円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：1,542人） 13,982件 47,285,114円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：1,574人） 14,094件 48,825,656円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：1,553人） 13,681件 47,903,675円
■実施結果 対象者に対し、医療費助成を実施しました。 ・受給者数（月平均） 1,559人 ・助成件数 55,730件 ・助成額 191,652,545円			
■実施事業の課題の整理（総括） 平成30年度の制度改正について、丁寧に周知する必要があります。			

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 身体障害者・知的障害者医療費助成事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					4 身体障害者知的障害者医療助成費					
予算現額	1,930,000円		決算額	1,803,419円		翌年度繰越額	0円		不用額	126,581円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市身体障害者及び知的障害者の医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に審査支払手数料等を支払います。
- 2 医療証の更新事務等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 4,989件 379,089円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 4,939件 374,920円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 5,045件 382,606円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 5,126件 387,135円
■実施結果 医療費助成に付随する事務を適正に行いました。 ・審査支払手数料の支払 20,099件 1,523,750円 ・医療証の更新 837件			
■実施事業の課題の整理（総括） 平成30年度の制度改正について、丁寧に周知する必要があります。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	5 身体障害者・知的障害者医療費助成事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						4 身体障害者知的障害者医療助成費				
予算現額	140,950,152円		決算額	140,610,853円		翌年度繰越額	0円		不用額	339,299円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続	
■根拠条文 箕面市身体障害者及び知的障害者の医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金を通じて医療機関へ助成額を支払います。
- 2 償還払いにより対象者へ助成額を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：817人） 5,334件 35,227,967円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：827人） 5,242件 34,643,350円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：824人） 5,335件 34,790,290円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：831人） 5,484件 35,949,246円

■実施結果

対象者に対し、医療費助成を実施しました。

- ・受給者数（月平均） 825人
- ・助成件数 21,395件
- ・助成額 140,610,853円

■実施事業の課題の整理（総括）

平成30年度の制度改正について、丁寧に周知する必要があります。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	6 身体障害者等訪問看護利用料助成事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						4 身体障害者知的障害者医療助成費				
予算現額	7,876,966円		決算額	7,876,966円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続	
■根拠条文 箕面市身体障害者及び知的障害者に対する訪問看護基本利用料助成要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

訪問看護事業所又は対象者に対して、助成額を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：46人） 848件 1,685,697円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：48人） 901件 1,949,359円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：52人） 1,141件 2,192,409円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：52人） 1,074件 2,049,501円

■実施結果

対象者に対し、医療費助成を実施しました。

- ・受給者数（月平均） 49人
- ・助成件数 3,964件
- ・助成額 7,876,966円

※予算流用 扶助費1,186,966円増（老人医療費助成事業（扶助費）から流用）
 制度改正による扶助費の増加が見込みを上回ったため

■実施事業の課題の整理（総括）

平成30年度の制度改正について、丁寧に周知する必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	50 重度障害者医療費助成準備事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	14,522,000円		決算額	14,480,593円		翌年度繰越額	0円		不用額	41,407円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	01 新規			
■根拠条文 箕面市重度障害者の医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

平成30年度の制度変更への対応のため、システムの改修及び対象者へ周知を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 医療費助成事務支援システムの改修、対象者への制度変更の案内を行いました。

■実施結果

医療費助成事務支援システムの改修、対象者への制度変更の案内を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	1 障害者福祉センター管理運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費		5 障害者福祉センター費		
予算現額	32,954,162円		決算額	32,954,162円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 身体障害者福祉法第31条、箕面市立障害者福祉センター条例										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ・指定管理者制度により、障害者福祉センターささゆり園の管理運営を行います。
- ・指定管理者は、①相談事業 ②生活介護事業 ③入浴サービス事業 ④日中一時支援事業（放課後教室） ⑤ボランティア育成事業 ⑥障害者団体活動支援事業 ⑦障害者市民交流事業 ⑧社会参加促進事業等を実施します。
- ・生活介護については、重度重複障害者や医療的ケアの必要な方に対応できる体制を整えます。
- ・生活介護、入浴サービスについては必要に応じ送迎を行います。
- ・上記事業の実施に伴い、法定の介護報酬には含まれない支援（医療的ケア等）に要する経費に対し、管理運営委託料の支出を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・指定管理料上半期分を支出しました。 ・生活介護その他各種事業を実施しました。	■実施結果（成果） ・生活介護その他各種事業を実施しました。	■実施結果（成果） ・指定管理料下半期分を支出しました。 ・生活介護その他各種事業を実施しました。	■実施結果（成果） ・漏水時の水道料金を指定管理料として支出しました。 ・生活介護その他各種事業を実施しました。

■実施結果

- 1 障害者福祉センターささゆり園の管理運営について、指定管理者制度（現指定管理者：（社福）あかつき福祉会）を適用し、円滑に運営することができました。
- 2 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく生活介護事業、地域生活支援事業（入浴サービス事業、日中一時支援事業等）及びその他各種事業を実施することができました。

■実施事業の課題の整理（総括）

平成29年度をもって日中一時支援事業（放課後教室）を終了します。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	50 障害者福祉センター管理運営事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						5 障害者福祉センター費				
予算現額	6,934,758円		決算額	6,208,920円		翌年度繰越額	0円		不用額	725,838円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 身体障害者福祉法第31条、箕面市立障害者福祉センター条例										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

障害者福祉センターささゆり園（築34年）の利用者の安全確保と、利便性の維持・向上のため、必要な施設修繕等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 給水管漏水修繕契約を行い、修繕を完了しました。	■実施結果（成果） 男子トイレ洋式便器取替契約を行い、修繕を完了しました。	■実施結果（成果） 介護入浴機更新の契約を行い、更新を完了しました。

■実施結果

利用者の安全確保と、利便性の維持・向上のため、以下の施設修繕等を行いました。

- ・給水管漏水修繕 216,000円
- ・男子トイレ洋式便器取替 268,920円
- ・介護入浴機更新 5,724,000円

■実施事業の課題の整理（総括）

利用者の安全確保と利便性の維持・向上のため、引き続き効果的な施設修繕等を実施する必要があります。

担当部局 230300 人権文化部 人権施策課										
事業名	1 萱野老人いこいの家管理運営事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						1 社会福祉費			
						6 老人憩の家費				
予算現額	11,960,000円		決算額	11,959,348円		翌年度繰越額	0円		不用額	652円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市立老人いこいの家条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 福祉サービス「よってんか」を指定管理者として、萱野老人いこいの家の管理運営を行います。
- 2 各種講座の開催、地域団体と連携した多世代・地域交流の促進を図る取組の実施、高齢者の集いの開催、かやのお宝人権まつりへの参画を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 指定管理者による管理運営を行いました。	■実施結果（成果） ・指定管理者による管理運営を行いました。 ・指定管理者の評価に係る合議を行いました。	■実施結果（成果） 指定管理者による管理運営を行いました。	■実施結果（成果） 指定管理者による管理運営を行いました。

■実施結果

- 1 福祉サービス「よってんか」を指定管理者として、萱野老人いこいの家の管理運営を行いました。
- 2 各種講座の開催、地域団体と連携した多世代・地域交流の促進を図る取組の実施、高齢者の集いの開催、かやのお宝人権まつりへの参画を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

より一層、高齢者が利用しやすく、かつ安全性を考慮した管理運営を実施していく必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 230300 人権文化部 人権施策課										
事業名	2 桜ヶ丘老人いこいの家管理運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					6 老人憩の家費					
予算現額	8,206,000円		決算額	8,205,389円		翌年度繰越額	0円		不用額	611円
市の独自性	01 市単独支出(国府基準なし)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市立老人いこいの家条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 1 リリーフ・みのおを指定管理者として、桜ヶ丘老人いこいの家の管理運営を行います。
- 2 各種講座の開催、イベントの開催、桜ヶ丘人権文化センターとの共催事業の開催、周辺地域の事業への参画を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 指定管理者による管理運営を行いました。	■実施結果(成果) ・指定管理者による管理運営を行いました。 ・指定管理者の評価に係る合議を行いました。	■実施結果(成果) 指定管理者による管理運営を行いました。	■実施結果(成果) 指定管理者による管理運営を行いました。

■実施結果

- 1 リリーフ・みのおを指定管理者として、桜ヶ丘老人いこいの家の管理運営を行いました。
- 2 各種講座の開催や、イベントの開催、桜ヶ丘人権文化センターとの共催事業の開催、周辺地域の事業への参画を行いました。

■実施事業の課題の整理(総括)

より一層、高齢者が利用しやすく、かつ安全性を考慮した管理運営を実施していく必要があります。

担当部局 230300 人権文化部 人権施策課										
事業名	50 桜ヶ丘老人いこいの家管理運営事業(臨時)				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					6 老人憩の家費					
予算現額	1,136,000円		決算額	941,760円		翌年度繰越額	0円		不用額	194,240円
市の独自性	01 市単独支出(国府基準なし)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市立老人いこいの家条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 施設の安全性を高める整備を行います。
- ・北側スロープ手すり設置

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 特にありません。	■実施結果(成果) 特にありません。	■実施結果(成果) 北側スロープに手すりを設置しました。	■実施結果(成果) 特にありません。

■実施結果

- 施設の安全性を高める整備を行いました。
- ・北側スロープ手すり設置

■実施事業の課題の整理(総括)

施設、設備等の老朽化に伴い、計画的な修繕や更新が必要です。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	1 高齢福祉室一般事務経費				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					7 老人福祉費					
予算現額	79,000円		決算額	41,737円		翌年度繰越額	0円		不用額	37,263円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

高齢福祉室業務に関する一般事務を行います。
普通旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費の一般事務経費を執行します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 一般事務経費を適切に執行しました。	■実施結果（成果） 一般事務経費を適切に執行しました。	■実施結果（成果） 一般事務経費を適切に執行しました。	■実施結果（成果） 一般事務経費を適切に執行しました。

■実施結果

高齢福祉室業務に関する一般事務を行い、普通旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費の一般事務経費を適切に執行しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	2 老人デイサービスセンター管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					7 老人福祉費					
予算現額	814,000円		決算額	795,780円		翌年度繰越額	0円		不用額	18,220円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 老人福祉法第15条第2項、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条第1項、箕面市立ケアセンター条例、箕面市立老人デイサービスセンター条例										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 指定管理者制度により、箕面市立光明の郷ケアセンター、箕面市立西南老人デイサービスセンターの管理運営を行います。
- 2 箕面市立西南老人デイサービスセンターでは、老人デイサービス事業を実施しない日に、施設を開放する地域交流事業を実施します。
- 3 施設・設備の修繕等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。	■実施結果（成果） ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。 ・市立光明の郷ケアセンターにおいて、空調設備修繕を行いました。	■実施結果（成果） ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。 ・指定管理者の評価の合議を行いました。	■実施結果（成果） ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。

■実施結果

- 1 光明の郷ケアセンター、西南老人デイサービスセンターについて、指定管理者のもとで適切な管理運営を行いました。
- 2 指定管理者評価のため、アンケートにより利用者の意見・要望等を把握し、合議により施設運営改善の検討を行いました。
- 3 西南老人デイサービスセンターにおいて、老人デイサービス事業を実施しない日に、施設を開放する地域交流事業を実施しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

引き続き、指定管理者のもとで適切な管理運営を行います。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	3 老人ホーム入所判定委員会運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					7 老人福祉費					
予算現額	144,000円		決算額	80,006円		翌年度繰越額	0円		不用額	63,994円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 老人福祉法第11条、箕面市老人ホーム入所判定委員会設置要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） 養護老人ホーム及び特別養護老人ホームへの入所措置の適正な判定を行うため、箕面市老人ホーム入所判定委員会を開催します。 入所判定委員会の委員は8人（保健所推薦1人、老人ホーム推薦2人、地域包括支援センター職員1人、医師会推薦1人、福祉事務所所員等3人）です。										
第1四半期		第2四半期			第3四半期		第4四半期			
■実施結果（成果） 新規入所申請がなかったため、委員会を開催しませんでした。		■実施結果（成果） ・委員会を1回開催 ・入所措置継続の要否判定 56人 ・新規審査対象者 5人 ・入所判定 5人			■実施結果（成果） ・委員会を1回開催 ・新規審査対象者 2人 ・入所判定 2人		■実施結果（成果） 新規入所申請がなかったため、委員会を開催しませんでした。			
■実施結果 養護老人ホーム及び特別養護老人ホームへの入所措置について、入所判定・入所措置継続の要否判定を適正に行うことができました。										
■実施事業の課題の整理（総括） 引き続き、適正な入所判定・入所措置継続の要否判定を進めます。										

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	4 いきいき安心ネットワーク事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					7 老人福祉費					
予算現額	5,197,000円		決算額	5,028,284円		翌年度繰越額	0円		不用額	168,716円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市いきいき安心ネットワーク事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） 1 高齢者が安心して日常生活を送れるよう、高齢者世帯等に緊急通報機器を設置します。 2 認知症高齢者が行方不明になったときに、早期発見及び事故防止を図るため、携帯電話網とGPS（人工衛星を使った測位システム）を利用した位置情報提供サービスへの加入を補助します。										
第1四半期		第2四半期			第3四半期		第4四半期			
■実施結果（成果） ・緊急通報機器設置者数566人 ・位置情報提供サービス利用者数 6人 （平成29年6月30日現在）		■実施結果（成果） ・緊急通報機器設置者数571人 ・位置情報提供サービス利用者数 5人 （平成29年9月30日現在）			■実施結果（成果） ・緊急通報機器設置者数556人 ・位置情報提供サービス利用者数 5人 （平成29年12月31日現在）		■実施結果（成果） ・緊急通報機器設置者数560人 ・位置情報提供サービス利用者数 6人 （平成30年3月31日現在）			
■実施結果 緊急通報機器の設置及び位置情報提供サービスへの加入を促進しました。 ・緊急通報機器設置者実人数560人（平成30年3月31日現在） 延べ6,711人 ・位置情報提供サービス利用者実人数6人（平成30年3月31日現在） 延べ68人										
■実施事業の課題の整理（総括） 必要なかたが利用できるよう、引き続き制度の周知に努めます。										

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	5 高齢者在宅生活支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります					1 社会福祉費				
予算現額	590,000円		決算額	47,893円		翌年度繰越額	0円		不用額	542,107円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 箕面市高齢者等介護総合条例、箕面市高齢者等一般地域福祉サービス実施要綱、箕面市高齢者等訪問理容・美容サービス実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画）										
1 一般地域福祉サービス（ホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイ、日常生活用具の貸与等） ①生活支援サービス（要支援・要介護認定が非該当のかたで、家族の状況や生活環境等により、日常生活を送ることが困難なかたを支援） ②介護支援サービス（要介護のかたで、介護保険のサービスだけでは日常生活を送ることが困難なかたを支援・介護） ③緊急時支援サービス（介護者が病気や冠婚葬祭などにより介護できない緊急時に、支援・介護） 2 訪問理容・美容サービス 外出が困難な高齢者等に対し、自宅で理容・美容サービスを受けるための費用を助成（1回1,000円分のサービス券を発行）										
第1四半期		第2四半期			第3四半期			第4四半期		
■実施結果（成果） 特にありません。		■実施結果（成果） ・訪問理容・美容サービス 利用者数 1人			■実施結果（成果） ・訪問理容・美容サービス 利用者数 2人 ・介護支援サービス ショートステイ 利用者数 1人			■実施結果（成果） 特にありません。		
■実施結果 ・訪問理容・美容サービス 利用者数延べ 3人 ・介護支援（ショートステイ） 利用者数 1人 5日										
■実施事業の課題の整理（総括） 一般地域福祉サービスの利用申請に対し、申請者の状況に応じ自立した日常生活が営めるように、居宅サービス計画（ケアプラン）とサービスの必要性の検証を行いながら、適正なサービス提供を行います。										

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	6 長寿祝金贈与事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	4,079,078円		決算額	3,989,678円		翌年度繰越額	0円		不用額	89,400円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 箕面市長寿祝金条例										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） 長寿の節目を迎えたかたをお祝いするため、長寿祝品及び長寿祝金を贈与します。 1 長寿祝品 対象…男女最高齢者 2 長寿祝金 対象…88歳、99歳以上のかた（年度内100歳到達者は、祝品に替えて贈与） 贈与額 7,000円										
第1四半期		第2四半期			第3四半期			第4四半期		
■実施結果（成果） 特にありません。		■実施結果（成果） ・長寿祝品を2人に贈与しました。 ・長寿祝金を559人に贈与しました。			■実施結果（成果） 長寿祝金を3人に贈与しました。			■実施結果（成果） 特にありません。		
■実施結果 ・長寿祝品 受給者2人 ・長寿祝金 受給者562人（88歳459人、99歳26人、100歳以上77人） 年度内100歳到達者は、祝品に替えて贈与しました。										
■実施事業の課題の整理（総括） 引き続き適正に事業を実施します。										

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	7 敬老会事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					7 老人福祉費					
予算現額	16,511,000円		決算額	16,482,667円		翌年度繰越額	0円		不用額	28,333円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 箕面市補助金交付規則、箕面市地区敬老会補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

箕面市社会福祉協議会地区福祉会が小学校区単位で開催する「地区敬老会」に対し補助を行います。
 ・地区割：1地区320,000円（13地区）
 ・人数割：1人510円

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） ・補助金交付を決定し、概算払を行いました。 ・9月に4地区で地区敬老会が開催されました。	■実施結果（成果） 10月に9地区で地区敬老会が開催されました。	■実施結果（成果） 補助金を精算しました。

■実施結果

地区敬老会が13地区で開催されました。（対象者数：20,816人、参加者数：3,216人）

■実施事業の課題の整理（総括）

地区敬老会あり方検討委員会での検討結果をふまえて、平成28年度から平成32年度にかけて参加対象年齢が段階的に引き上げられるため、その周知に努めます。

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	8 元気はつらつ頑張る高齢者表彰事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					7 老人福祉費					
予算現額	153,000円		決算額	139,065円		翌年度繰越額	0円		不用額	13,935円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 箕面市元気はつらつ頑張る高齢者表彰要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

地域活動等に長年取り組んでいる高齢者や、健康を維持しておられる高齢者を、地区敬老会で表彰します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・地域団体に概要を説明し、被表彰候補者の推薦を依頼しました。 ・被表彰候補者の推薦を呼びかけるチラシを公共施設に設置、自治会に配布しました。	■実施結果（成果） ・箕面市元気はつらつ頑張る高齢者表彰審査会を開催しました。 ・4地区の地区敬老会で表彰を実施しました。	■実施結果（成果） 9地区の地区敬老会で表彰を実施しました。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

受賞者数

（区分Ⅰ）9月1日現在で満70歳以上の市民のうち、地域の活力を高める活動に長年にわたり無償で取り組んでいるかた（過去に取り組んでいたかたも含む） 69人
 （区分Ⅱ）9月1日現在で満90歳以上の市民のうち、介護保険の要支援・要介護認定等を受けていないかた 299人

■実施事業の課題の整理（総括）

平成28年度以降は地区敬老会の参加対象者と表彰対象者に年齢差が生じているため、円滑な表彰の実施に向けて、地区福祉会との調整を行うとともに、表彰対象年齢について継続的な検討が必要です。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	9 老人クラブ活動助成事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						1 社会福祉費			
						7 老人福祉費				
予算現額	5,847,000円		決算額	5,847,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 老人福祉法第13条第2項、箕面市老人クラブ活動補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 1 老人クラブ連合会及び単位老人クラブ(33団体)の活動を支援します。
- 2 老人クラブへの加入促進活動の支援を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 老人クラブ連合会と意見交換会を行いました。	■実施結果(成果) 老人クラブ活動補助金を交付決定し、概算払を行いました。	■実施結果(成果) 老人クラブ連合会と意見交換会を行いました。	■実施結果(成果) 補助金を精算しました。

■実施結果

老人クラブ活動補助金を交付し、活動を支援しました。

■実施事業の課題の整理(総括)

老人クラブの加入率向上に向けて、老人クラブ連合会と協働して加入促進に取り組む必要があります。

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	20 日常生活用具給付事業(扶助費)					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						1 社会福祉費			
						7 老人福祉費				
予算現額	1,407,000円		決算額	832,484円		翌年度繰越額	0円		不用額	574,516円
市の独自性	01 市単独支出(国府基準なし)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 老人福祉法第10条の4第2項、箕面市日常生活用具の給付等に係る費用の負担に関する条例、箕面市高齢者日常生活用具給付事業実施要綱、箕面市高齢者等紙おむつ給付事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 1 一定所得以下の独居高齢者等に対し、火災警報器、自動消火器及び電磁調理器を給付します。
- 2 非課税世帯に属し、常時紙おむつを使用している在宅の高齢者に対し、紙おむつを給付します。(月額4,320円までの範囲)
対象者のうち、要支援・要介護認定等を受けているかたについては、特別会計介護保険事業費(高齢者自立支援事業)で費用負担します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) ・紙おむつ給付件数 延べ911件 ・電磁調理器給付件数 1件	■実施結果(成果) ・紙おむつ給付件数 延べ1,005件 ・電磁調理器給付件数 1件	■実施結果(成果) ・紙おむつ給付件数 延べ967件	■実施結果(成果) ・紙おむつ給付件数 延べ1,052件

■実施結果

- 1 紙おむつ給付件数 延べ 3,935件
 - ・うち、本事業分(あんしん生活サポート事業対象者でないかた、要支援・要介護認定を受けていないかた) 延べ 187件
 - ・うち、高齢者自立支援事業分(あんしん生活サポート事業対象者のかた、要支援・要介護認定を受けているかた) 延べ 3,748件
- 2 電磁調理器給付件数 2件

■実施事業の課題の整理(総括)

引き続き、必要なかたが利用できるよう、制度の周知を行います。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	21 老人保護事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります					1 社会福祉費				
予算現額	133,382,000円		決算額	132,374,377円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,007,623円
市の独自性	02 市単独支出（国府基準どおり）		独自性の根拠	02 市規則		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 老人福祉法第11条、箕面市老人福祉法施行規則										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 養護老人ホームへ入所措置した高齢者に係る費用（事務費、生活費等）を支出します。
- 2 特別養護老人ホームへ入所措置した高齢者に係る費用（自己負担分）を支出します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・養護老人ホーム入所措置者数52人 ・特別養護老人ホーム入所措置者数1人 （平成29年6月30日現在）	■実施結果（成果） ・養護老人ホーム入所措置者数56人 （平成29年9月30日現在）	■実施結果（成果） ・養護老人ホーム入所措置者数56人 （平成29年12月31日現在）	■実施結果（成果） ・養護老人ホーム入所措置者数56人 （平成30年3月31日現在）

■実施結果

- ・養護老人ホーム入所措置人数 56人（平成30年3月31日現在）
- <内訳> ・ゆずの郷 42人 ・永寿園とよなか 3人 ・貝塚 1人 ・光華苑 1人 ・東大阪 2人 ・住吉苑 1人
- ・四條畷荘 2人 ・とりかい白鷺園 4人
- ・特別養護老人ホーム入所措置数 0人 0施設（平成30年3月31日現在）
- ・平成29年度新規入所措置者数：養護老人ホーム7人 特別養護老人ホーム0人

■実施事業の課題の整理（総括）

- 1 施設等と連携し、入所生活の安定を図ります。
- 2 入所者の身体状況の変化に応じ必要な介護サービスの利用調整を行います。

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	50 老人保健施設管理運営事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	3,869,000円		決算額	3,719,307円		翌年度繰越額	0円		不用額	149,693円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 介護保険法第8条、箕面市立介護老人保健施設条例										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 市立介護老人保健施設について、指定管理者制度により管理運営を行います。
- 2 施設・設備・備品などについて、必要な修繕・買い替え等を行います。（食器洗浄機の更新等）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。	■実施結果（成果） ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。 ・食器洗浄機の更新及び冷蔵庫の修繕を行いました。	■実施結果（成果） ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。 ・指定管理者の評価の合議を行いました。	■実施結果（成果） ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。 ・心電計の修繕を行いました。

■実施結果

- 1 市立介護老人保健施設について、指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。
- 2 指定管理者評価のため、アンケートにより利用者の意見・要望等を把握し、合議により施設運営改善の検討を行いました。
- 3 食器洗浄機の更新、冷蔵庫及び心電計の修繕を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

引き続き、指定管理者のもとで適切な管理運営を行うとともに、必要な施設・設備の修繕等を行います。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	51 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画管理事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						1 社会福祉費			
						7 老人福祉費				
予算現額	3,047,678円		決算額	2,457,288円		翌年度繰越額	0円		不用額	590,390円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 老人福祉法第20条の8、介護保険法第117条										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） 「第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定します。										
第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期	
■実施結果（成果） ・昨年度実施したアンケート調査について、結果分析を行いました。 ・事業者及び介護者団体に対するヒアリングに向け調整と事前調査を実施しました。			■実施結果（成果） ・箕面市保健医療福祉総合審議会及び箕面市介護サービス評価専門員会議において、第7期計画策定に向けての意見をいただきました。 ・事業者及び介護者団体に対して、ヒアリングを実施しました。			■実施結果（成果） ・箕面市保健医療福祉総合審議会及び箕面市介護サービス評価専門員会議において、第7期計画策定に向けての意見をいただきました。 ・保険料算定のためのサービス見込量の推計を行いました。			■実施結果（成果） ・第7期計画策定のためのパブリックコメントを実施しました。 ・箕面市保健医療福祉総合審議会から答申を受け、計画を策定しました。	
■実施結果 1 箕面市保健医療福祉総合審議会及び箕面市介護サービス評価専門員会議において、計画策定に向けた審議を行いました。 2 「第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定しました。										
■実施事業の課題の整理（総括） 「第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、介護保険事業等の取組を進める必要があります。										

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	52 老人デイサービスセンター管理事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						1 社会福祉費			
						7 老人福祉費				
予算現額	1,368,144円		決算額	1,368,144円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	01 新規			
■根拠条文 老人福祉法第15条第2項、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条第1項、箕面市立ケアセンター条例、箕面市立老人デイサービスセンター条例										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） ・市立光明の郷ケアセンターの屋上漏水の修繕等を行います。 ・市立西南老人デイサービスセンターの玄関扉の修繕等を行います。										
第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期	
■実施結果（成果） 特にありません。			■実施結果（成果） ・市立光明の郷ケアセンターにおいて、屋上漏水修繕を行いました。 ・市立光明の郷ケアセンターにおいて、空調設備修繕を行いました。			■実施結果（成果） 特にありません。			■実施結果（成果） ・市立西南老人デイサービスセンターの給湯器を取替修繕しました。 ・市立西南老人デイサービスセンターの玄関扉を修繕しました。	
■実施結果 1 市立光明の郷ケアセンターにおいて、屋上漏水修繕、空調設備修繕を行いました。 2 市立西南老人デイサービスセンターにおいて、給湯器取替修繕、玄関扉修繕を行いました。										
※予算流用 需用費740,144円増（長寿祝金贈与事業等から流用） 空調設備、給湯器が故障し、緊急に修繕する必要が生じたため										
■実施事業の課題の整理（総括） 指定管理者のもとで適切な管理運営を図り、経年劣化による修繕や更新が必要になった場合は対応します。										

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	1 総合保健福祉センター等管理事業						会計	01 一般会計		経常
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります						科目	3 民生費		
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます							1 社会福祉費		
予算現額	208,319,728円		決算額	208,169,984円		翌年度繰越額	0円		不用額	149,744円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続	
■根拠条文 箕面市立総合保健福祉センター条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

市民が利用しやすいライフプラザ複合施設（総合保健福祉センター、市立病院、リハビリテーションセンター）にするための施設管理として設備運転、保守、建物清掃や屋外管理等施設管理全般のほか、施設管理負担金の徴収事務を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・総合保健福祉センターの適正な維持管理に努めました。 ・総合相談窓口件数 10,498件	■実施結果（成果） ・総合保健福祉センターの適正な維持管理に努めました。 ・総合相談窓口件数 8,071件	■実施結果（成果） ・総合保健福祉センターの適正な維持管理に努めました。	■実施結果（成果） ・総合保健福祉センターの適正な維持管理に努めました。

■実施結果

・総合保健福祉センターの施設維持管理と施設利用団体から施設管理負担金徴収事務を適正に実施しました。
 ・総合相談窓口業務の外部委託を実施しました。（平成29年4月～9月の総合窓口件数 合計 18,569件）
 ・総合相談窓口業務の委託内容及び事業の変更を適正に行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

・ライフプラザの全面オープンから20年が経過し、各設備機器の経年劣化が進み、突発的な故障も多々発生しているため、施設規模や経過年数を踏まえた修繕対応が必要です。
 ・総合相談窓口委託業務については、新受託者への円滑な引継ぎが行われました。

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	2 総合保健福祉センター車両管理事業						会計	01 一般会計		経常
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります						科目	3 民生費		
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます							1 社会福祉費		
予算現額	3,199,830円		決算額	3,104,661円		翌年度繰越額	0円		不用額	95,169円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続		00 継続	
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

保健師・ケースワーカー・理学療法士等によるサービス利用者宅への訪問や、介護認定調査等、出張業務を行う職員の移動手段を確保するため、公用車9台、原動機付自転車6台、電動自転車3台、自転車1台の保守管理を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・燃料費を執行しました。 （給油実績 995.58リットル） ・全公用車走行距離 （走行実績 11,198km） ・原動機付自転車、電動自転車、自転車各1台の修繕を行いました。	■実施結果（成果） ・燃料費を執行しました。 （給油実績1,116.22リットル） ・全公用車走行距離 （走行実績 10,924km）	■実施結果（成果） ・燃料費を執行しました。 （給油実績948.58リットル） ・全公用車走行距離 （走行実績 11,016km） ・原動機付自転車2台の修繕を行いました。	■実施結果（成果） ・燃料費を執行しました。 （給油実績1,022.53リットル） ・全公用車走行距離 （走行実績 12,059km） ・公用車、原動機付自転車各1台の修繕を行いました。

■実施結果

保健師・ケースワーカー・理学療法士等によるサービス利用者宅への訪問や、介護認定調査等、出張業務を行う職員の移動手段を確保するため、公用車9台、原動機付自転車6台、電動自転車3台、自転車1台の保守管理を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

保有する原動機付自転車や電動自転車の経年劣化が進み、突発的な故障も発生しているため、業務に支障が出ないように利用頻度や経過年数を踏まえた修繕対応が必要です。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	3 指定管理施設使用料還付事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					1 社会福祉費				
					8 総合保健福祉センター費					
予算現額	200,000円		決算額	6,160円		翌年度繰越額	0円		不用額	193,840円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

指定管理者に対し、施設使用料を還付します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 償還件数（4～6月分） 0件	■実施結果（成果） 償還件数（7～9月分） 1件 820円	■実施結果（成果） 償還件数（10～12月分） 2件 1,635円	■実施結果（成果） 償還件数（1～3月分） 4件 3,705円

■実施結果

指定管理者に対し、施設使用料を還付しました。（7件 6,160円）

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	4 総合相談窓口業務等委託事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					1 社会福祉費				
					8 総合保健福祉センター費					
予算現額	14,744,260円		決算額	14,458,381円		翌年度繰越額	0円		不用額	285,879円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

保健福祉に関する業務のうち、窓口業務と公権力の行使を伴わない内部事務の一部を拡大して、民間事業者にも業務委託します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 総合評価落札方式による一般競争入札を行いました。	■実施結果（成果） 箕面市総合窓口業務委託②の契約を行いました。	■実施結果（成果） ・総合相談窓口件数 6,389件 ・内部事務処理件数 15,338件	■実施結果（成果） ・総合相談窓口件数 16,941件 ・内部事務処理件数 25,032件

■実施結果

- ・総合相談窓口業務の内容を拡大し、入札を行い新受託者が決定されました。前受託者と新受託者の引き継ぎを行いました。
- ・総合相談窓口業務の外部委託を実施しました。（平成29年10月～平成30年3月の総合窓口件数 合計 23,330件）

■実施事業の課題の整理（総括）

総合相談窓口業務の新受託者については、市民サービスの質の維持のために、適正に執行するよう継続的な指導が必要です。

平成29年度事業成果説明書

担 当 部 局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	50 総合保健福祉センター等管理事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります					科目	3 民生費			
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます						1 社会福祉費			
						8 総合保健福祉センター費				
予算現額	2,937,556円		決算額	2,937,556円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続	
■根拠条文 箕面市立総合保健福祉センター条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

ファンコイルコントローラー、本館雨漏り修繕、雑揚水ポンプ修繕等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・修繕箇所の確認を行いました。	■実施結果（成果） ・雑揚水ポンプ修繕を行いました。	■実施結果（成果） ・特にありません。	■実施結果（成果） ・雨漏り修繕を行いました。 ・ファンコイルコントローラーの修繕を行いました。 ・防煙シャッターを改修しました。 ・消火ポンプフローメータ取替修繕を行いました。

■実施結果

- ・総合保健福祉センター本館の雑揚水ポンプ、雨漏り、ファンコイルコントローラー3台の修繕を行いました。
- ・総合保健福祉センター本館の防煙シャッター4カ所を改修しました。
- ・総合保健福祉センター本館の消火ポンプフローメータ取替修繕を行いました。

※予算流用 需用費856,556円増（障害者福祉給付事業（扶助費）から流用）

防煙シャッターが故障したことにより緊急に改修する必要が生じたため

■実施事業の課題の整理（総括）

ライフプラザの全面オープンから20年が経過し、各施設及び設備機器の経年劣化が進み、突発的な故障も発生しているため、施設規模や経過年数を踏まえた修繕対応が必要です。また、介護老人保健施設・医療保健センターが併設されていることを考慮し、緊急を要する修繕・工事等が発生した場合、施設利用者に影響がでることがないように迅速な対応が必要です。

担 当 部 局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	51 総合保健福祉センター車両管理事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります					科目	3 民生費			
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます						1 社会福祉費			
						8 総合保健福祉センター費				
予算現額	76,000円		決算額	75,384円		翌年度繰越額	0円		不用額	616円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続		01 新規	
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

保健師・ケースワーカー・理学療法士等によるサービス利用者宅への訪問や、介護認定調査等、出張業務を行う職員の移動手段を確保するため、電動自転車1台購入します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 電動自転車1台を購入しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

保健師・ケースワーカー・理学療法士等によるサービス利用者宅への訪問や、介護認定調査等、出張業務を行う職員の移動手段を確保するため、電動自転車1台購入しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

適正な管理に努めます。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	52 総合相談窓口業務等委託事業（臨時）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					1 社会福祉費				
					8 総合保健福祉センター費					
予算現額	4,395,290円		決算額	4,312,591円		翌年度繰越額	0円		不用額	82,699円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

保健福祉に関する業務の外部委託拡大に伴い、業務に必要な備品類等の購入及び事務所環境を整備します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 業務に必要なスペースや備品類等の検討を行いました。	■実施結果（成果） 業務に必要な備品類等を購入し、事務所環境を整備しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

業務に必要な備品類等を購入し、事務所環境を整備しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	1 障害福祉課一般事務経費				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	1,415,384円		決算額	1,356,501円		翌年度繰越額	0円		不用額	58,883円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ・身体障害者手帳と精神障害者保健福祉手帳の申請書を広域福祉課に、療育手帳の申請書を大阪府に進達し、発行された手帳を交付します。
- ・自立支援医療（精神通院）に関する事務、大阪府重度障害者介護手当・障害者扶養共済制度に関する事務、その他サービスの利用に関する事務を行います。
- ・身体障害者診療報酬審査手数料、特別障害者手当等審査医報酬、障害福祉サービス費等審査手数料の支払いを行います。
- ・障害者市民施策推進協議会の運営を行います。
- ・障害者差別解消法の啓発用パンフレット等を作成します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・障害者市民施策推進協議会1回、専門部会2回を開催しました。 ・身体障害者手帳209件、精神障害者保健福祉手帳124件、療育手帳100件について、事務処理を行いました。	■実施結果（成果） ・障害者市民施策推進協議会3回、専門部会4回を開催しました。 ・身体障害者手帳228件、精神障害者保健福祉手帳114件、療育手帳96件について、事務処理を行いました。	■実施結果（成果） ・障害者市民施策推進協議会2回、専門部会4回を開催しました。 ・身体障害者手帳230件、精神障害者保健福祉手帳127件、療育手帳120件について、事務処理を行いました。	■実施結果（成果） ・障害者市民施策推進協議会2回、専門部会1回を開催しました。 ・身体障害者手帳232件、精神障害者保健福祉手帳132件、療育手帳82件について、事務処理を行いました。

■実施結果

- ・身体障害者手帳に関する事務処理 899件
- ・精神障害者保健福祉手帳に関する事務処理 497件
- ・療育手帳に関する事務処理 398件
- ・自立支援医療（精神通院）に関する事務処理 2,342件
- ・大阪府重度障害者介護手当に関する事務処理 106件
- ・障害者扶養共済制度に関する事務処理 62件

■実施事業の課題の整理（総括）

障害福祉関係事務を円滑に執行することにより、障害者の福祉の向上を図りました。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	2 障害者就労支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	93,550,000円		決算額	88,042,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	5,508,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 一般財団法人箕面市障害者事業団補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

一般就労が困難な職業的重度障害者の社会的雇用の場（雇用助成事業所3箇所）に対して、（一財）箕面市障害者事業団を通じ、助成を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 雇用助成金を交付決定し、概算払いしました。	■実施結果（成果） 雇用助成金を概算払いしました。	■実施結果（成果） 雇用助成金を概算払いしました。	■実施結果（成果） 雇用助成金を概算払した後、交付確定、精算を行いました。

■実施結果

一般就労が困難な職業的重度障害者の社会的雇用の場（雇用助成事業所3箇所）に対して、（一財）箕面市障害者事業団を通じ助成を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

賃金補填を含め、障害者の社会的雇用の国制度化を推進することが必要です。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	3 障害福祉システム管理運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	3,231,736円		決算額	3,228,660円		翌年度繰越額	0円		不用額	3,076円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

障害福祉事務電算処理システムの管理運営を適切に行うことにより、障害福祉サービスに係る事務処理の円滑化を図ります。

- ・システム保守業務委託
- ・システム機器借上

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） システムの管理運営を適切に行いました。	■実施結果（成果） システムの管理運営を適切に行いました。	■実施結果（成果） システムの管理運営を適切に行いました。	■実施結果（成果） システムの管理運営を適切に行いました。

■実施結果

- ・システム保守業務委託 2,138,400円/年
- ・システム機器借上 820,260円/年
- ・システム関連消耗品購入 270,000円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	4 障害者地域生活支援事業（障害福祉）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
							9 障害福祉費			
予算現額	33,103,510円		決算額	32,822,563円		翌年度繰越額	0円		不用額	280,947円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続	
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、箕面市地域生活支援事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条に基づく、以下の「市町村地域生活支援事業」を実施します。

- ① コミュニケーション支援事業（手話通訳・要約筆記派遣）
- ② 地域活動支援センター事業
- ③ その他の社会参加促進事業（障害者問題連続講座実施委託など）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・個人派遣において、手話通訳11件、要約筆記4件、市主催行事において、手話通訳2件、要約筆記2件を実施しました。 ・地域活動支援センター事業を実施しました。	■実施結果（成果） ・個人派遣において、手話通訳15件、要約筆記16件、市主催行事において、手話通訳5件、要約筆記6件を実施しました。 ・地域活動支援センター事業を実施しました。	■実施結果（成果） ・個人派遣において、手話通訳19件、要約筆記6件、市主催行事において、手話通訳5件、要約筆記3件を実施しました。 ・地域活動支援センター事業を実施しました。	■実施結果（成果） ・個人派遣において、手話通訳10件、要約筆記4件、市主催行事において、手話通訳3件、要約筆記2件を実施しました。 ・地域活動支援センター事業を実施しました。
■実施結果 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく、以下の「市町村地域生活支援事業」を実施しました。 ① コミュニケーション支援事業（手話通訳・要約筆記派遣 延べ113件 利用実人数14人） ② 地域活動支援センター事業（2事業所） ③ 社会参加促進事業（障害者問題連続講座など）			
■実施事業の課題の整理（総括） 地域のニーズに基づき効果的な事業実施を図るため、必要に応じて事業内容の見直しを行います。			

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	5 コミュニケーション等生活支援事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
							9 障害福祉費			
予算現額	1,475,000円		決算額	528,808円		翌年度繰越額	0円		不用額	946,192円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		01 新規	
■根拠条文 箕面市重度障害者住宅改造補助金交付要綱、箕面市軽度難聴児補聴器購入等助成事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 重度障害者に対し、日常生活における安全性及び利便性を確保するために行う住宅の改造に要する費用を助成します。
- 2 軽度難聴児に対し、補聴器の購入又は修理に要する費用の一部を助成します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 助成実績はありません。	■実施結果（成果） 軽度難聴児補聴器購入等助成について、2件の助成を行いました。	■実施結果（成果） 軽度難聴児補聴器購入等助成について、2件の助成を行いました。	■実施結果（成果） 重度障害者住宅改造補助金について、1件の助成を行いました。
■実施結果 ・住宅改造費用の助成 利用実人数1人 245,160円 ・軽度難聴児補聴器購入等助成 決定件数4件 283,648円			
■実施事業の課題の整理（総括） 障害者の福祉向上に努めました。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	7 障害者福祉給付事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	153,879,196円		決算額	148,578,887円		翌年度繰越額	0円		不用額	5,300,309円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 特別児童扶養手当等の支給に関する法律第1条、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第58条、箕面市身体障害者手帳診断料助成事業実施要綱、箕面市立病院に係る障害者の個室入院室料助成要綱、箕面市自動車改造助成金交付要綱 他										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 特別障害者手当等（年4回）を給付します。
- 2 非課税世帯に属するかたに対し、身体障害者手帳申請のための診断書取得に要した費用を助成します。
- 3 知的障害児者が箕面市立病院において入院治療を受けるにあたり、障害特性から個室入院が必要とされた場合に差額室料を助成します。
- 4 自動車改造（乗降・移乗装置及び走行・駆動装置）を必要とするかたに改造費用の助成を行います。
- 5 自立支援医療（更生医療・育成医療）の給付を行います。
- 6 重度の身体障害者に紙おむつ（日常生活用具給付事業分を除く）の給付を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・特別障害者手当等について、延べ927件の給付を行いました。 ・自立支援医療について、延べ128件の給付を行いました。	■実施結果（成果） ・特別障害者手当等について、延べ948件の給付を行いました。 ・自立支援医療について、延べ170件の給付を行いました。	■実施結果（成果） ・特別障害者手当等について、延べ968件の給付を行いました。 ・自立支援医療について、延べ202件の給付を行いました。	■実施結果（成果） ・特別障害者手当等について、延べ946件の給付を行いました。 ・自立支援医療について、延べ194件の給付を行いました。

■実施結果

・特別障害者手当等給付	延べ	3,789件	85,708,630円
・身体障害者手帳診断料助成	延べ	29件	156,600円
・個室入院室料助成	延べ	193日	1,459,080円
・自動車改造助成	延べ	4件	387,000円
・自立支援医療給付	延べ	694件	60,379,417円
・紙おむつ給付	延べ	113件	488,160円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	10 障害者在宅生活支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	2,643,000円		決算額	2,605,884円		翌年度繰越額	0円		不用額	37,116円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 身体障害者福祉法第18条、知的障害者福祉法第15条の4、児童福祉法第21条の6、箕面市いきいき安心ネットワーク事業実施要綱 他										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 身体障害者を対象として緊急通報システムを提供します。
- 2 精神保健福祉相談員1人（非常勤職員）を配置します。
- 3 緊急時の障害福祉サービスを措置します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 緊急通報機器 利用実人数4人 （平成29年6月30日現在）	■実施結果（成果） 緊急通報機器 利用実人数4人 （平成29年9月30日現在）	■実施結果（成果） 緊急通報機器 利用実人数4人 （平成29年12月31日現在）	■実施結果（成果） 緊急通報機器 利用実人数4人 （平成30年3月31日現在）

■実施結果

緊急通報機器 利用実人数5人 延べ50人

■実施事業の課題の整理（総括）

在宅生活の支援により、障害者の福祉向上に努めました。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	11 障害者介護給付費等支給判定審査会運営事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	4,024,000円		決算額	3,840,147円		翌年度繰越額	0円		不用額	183,853円
市の独自性	04 国府支出金+市(ルール分)			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第15条										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘Nプラン’)、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- ・障害支援区分等の審査、認定を行うため、障害者介護給付費等支給判定審査会を開催、運営します。
- ・審査会の委員定数は14人(医師5人、福祉関係者7人、学識経験者1人、教育関係者1人)で任期は2年です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) ・審査会開催回数 6回 ・障害支援区分認定件数 55件 ・非定型審査件数 2件	■実施結果(成果) ・審査会開催回数 6回 ・障害支援区分認定件数 79件 ・非定型審査件数 3件	■実施結果(成果) ・審査会開催回数 6回 ・障害支援区分認定件数 82件 ・非定型審査件数 2件	■実施結果(成果) ・審査会開催回数 6回 ・障害支援区分認定件数 98件 ・非定型審査件数 3件

■実施結果

- 障害者介護給付費等支給判定審査会を開催、運営しました。
- ・審査会開催回数 24回
 - ・障害支援区分認定件数 314件
 - ・非定型審査件数 10件

■実施事業の課題の整理(総括)

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障害支援区分等の審査、認定を適正に行います。

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	12 障害者地域生活支援事業(障害者支援)					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	165,686,000円		決算額	163,572,093円		翌年度繰越額	0円		不用額	2,113,907円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、箕面市地域生活支援事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、以下の市町村地域生活支援事業を実施します。
- ①相談支援事業(ライフタイムミント、ウイズ、パオみのお) ②重度障害者入院時コミュニケーション支援事業 ③移動支援事業 ④日中一時支援事業 ⑤入浴サービス事業 ⑥地域生活サポート事業 等

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく市町村地域生活支援事業を実施しました。	■実施結果(成果) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく市町村地域生活支援事業を実施しました。	■実施結果(成果) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく市町村地域生活支援事業を実施しました。	■実施結果(成果) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく市町村地域生活支援事業を実施しました。

■実施結果

- 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、以下の市町村地域生活支援事業を実施しました。
- ①相談支援事業(3事業所) ②重度障害者入院時コミュニケーション支援事業(延べ248時間 利用実人数3人) ③移動支援事業(延べ50,710.5時間 利用実人数327人) ④日中一時支援事業(延べ872回 利用実人数17人) ⑤入浴サービス事業(延べ2,362回 実利用人数20人) ⑥生活サポート事業(2事業所) 等

■実施事業の課題の整理(総括)

地域のニーズに基づき効果的な事業実施を図るため、必要に応じて事業内容の見直しを行います。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	13 障害福祉サービス支給決定事務事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	5,484,000円		決算額	5,262,905円		翌年度繰越額	0円		不用額	221,095円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第22条										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

制度の周知に努めるとともに、障害支援区分の調査、障害福祉サービスの支給量及び利用者負担額の決定、障害福祉サービス受給者証の交付を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 支給決定件数 450件	■実施結果(成果) 支給決定件数 435件	■実施結果(成果) 支給決定件数 347件	■実施結果(成果) 支給決定件数 384件

■実施結果

制度の周知に努めるとともに、障害支援区分の調査、障害福祉サービスの支給量及び利用者負担額の決定、障害福祉サービス受給者証の交付を行いました。

- ・支給決定件数 1,616件

■実施事業の課題の整理(総括)

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービスに関する支給決定事務を円滑に行い、サービス利用者の福祉の向上に努めます。

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	14 成年後見制度推進事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	108,740円		決算額	0円		翌年度繰越額	0円		不用額	108,740円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 知的障害者福祉法第28条、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第51条の11の2、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、箕面市成年後見制度利用支援給付金交付要綱、箕面市成年後見制度に係る審判請求実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

判断能力に不安があり、かつ親族による成年後見制度の申し立てができない障害者について、必要に応じ、市長が家庭裁判所に成年後見審判の開始を申し立てます。

- ・成年後見制度申立に係る印紙代、郵便料を支出します。
- ・成年後見制度申立に係る診断書及び鑑定書の作成料を支出します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 特にありません。	■実施結果(成果) 特にありません。	■実施結果(成果) 特にありません。	■実施結果(成果) 特にありません。

■実施結果

特にありません。

■実施事業の課題の整理(総括)

関係機関と連携し、成年後見制度の周知・啓発に努めていく必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	15 障害者共同生活支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	6,843,000円		決算額	6,187,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	656,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市障害者グループホーム補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

グループホーム運営に係る施設借上費補助を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） グループホーム運営に係る施設借上費補助を行いました。 ・対象法人 4法人19カ所	■実施結果（成果） グループホーム運営に係る施設借上費補助を行いました。 ・対象法人 4法人17カ所	■実施結果（成果） グループホーム運営に係る施設借上費補助を行いました。 ・対象法人 4法人18カ所

■実施結果

市内のグループホーム運営に係る施設借上費補助を行いました。

- ・知的障害者中心施設：（社福）あかつき福祉会 7カ所 3,564,000円（特非）箕面市障害者の生活と労働推進協議会 7カ所 1,300,000円
（社福）北摂福祉会 2カ所 603,000円
- ・精神障害者中心施設：（社福）息吹 3カ所 720,000円

■実施事業の課題の整理（総括）

障害者の地域生活支援において、貴重な社会資源であるグループホームの安定した運営が行えるよう補助を行いました。

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	16 障害者支援室一般事務経費				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	2,255,260円		決算額	2,201,884円		翌年度繰越額	0円		不用額	53,376円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ・障害福祉サービスの利用に関する事務を行います。
- ・障害福祉サービス費等審査手数料の支払いを行います。
- ・障害福祉サービス等に関する通知文の点訳版を作成します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 障害福祉関係事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 障害福祉関係事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 障害福祉関係事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 障害福祉関係事務を円滑に執行しました。

■実施結果

障害福祉サービス費等審査手数料 延べ16,103件 2,134,260円

■実施事業の課題の整理（総括）

障害福祉関係事務を円滑に執行することにより、障害者の福祉の向上を図りました。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	17 基幹相談支援センター運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	176,000円		決算額	96,462円		翌年度繰越額	0円		不用額	79,538円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規			
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、第77条の2										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

以下の事業を行います。
 ①相談支援業務 ②総合的・専門的な相談支援並びに困難事例への対応 ③障害者虐待防止センター業務 ④相談支援事業者への助言及び指導
 ⑤自立支援協議会の運営 ⑥地域移行・地域定着促進の取り組み ⑦相談支援事業所及び保健・医療・福祉・教育関係機関等との連携

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施しました。	■実施結果(成果) 生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施しました。	■実施結果(成果) 生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施しました。	■実施結果(成果) 生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施しました。

■実施結果
生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施しました。
相談件数 延べ3,072件

■実施事業の課題の整理(総括)

生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施し、障害者の福祉向上に努めました。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	20 補装具給付事業(扶助費)				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	37,342,000円		決算額	33,063,096円		翌年度繰越額	0円		不用額	4,278,904円
市の独自性	04 国府支出金+市(ルール分)		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第76条										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

・補装具の交付及び修理に係る費用について、原則として9割を支給します。
 (補装具とは、身体上の障害を補完又は代替するために身体に装着して使用する用具のことです。)
 ・補装具の種目は以下のとおりです。
 義手、義足、上肢・下肢・体幹装具、座位保持装置、車椅子、電動車椅子、クッション、座位保持椅子、起立保持具、歩行器、歩行補助つえ、頭部保持具、排便補助具、盲人安全つえ、義眼、眼鏡、補聴器、重度障害者用意思伝達装置

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 交付・修理に係る費用を支給しました。	■実施結果(成果) 交付・修理に係る費用を支給しました。	■実施結果(成果) 交付・修理に係る費用を支給しました。	■実施結果(成果) 交付・修理に係る費用を支給しました。

■実施結果
 <交付>
 ・障害者 延べ99件 9,323,051円(難病2件含む)
 ・障害児 延べ119件 17,131,348円
 <修理>
 ・障害者 延べ84件 5,457,961円
 ・障害児 延べ41件 1,150,736円

■実施事業の課題の整理(総括)

国の「補装具費支給事務取扱指針」に基づき、適正な支給に努めます。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	21 日常生活用具給付事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	38,801,000円		決算額	37,249,146円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,551,854円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、箕面市地域生活支援事業実施要綱、箕面市点字図書購入費用給付事業実施要綱、箕面市小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 障害児者（難病患者等を含む）に対し、障害等の種別や程度に応じて日常生活用具を給付します。
- 2 小児慢性特定疾病児童（20歳未満）に対し、疾病の種別や程度に応じて日常生活用具を給付します。
- 3 給付品目は、介護ベッド、移動用リフト、入浴補助用具、洗浄機能付便座、歩行時間延長信号機用小型送信機、聴覚障害者用屋内信号装置、頭部保護帽、透析液加温器、ネプライザー（吸入器）、電気式たん吸引器、酸素ボンベ運搬車、視覚障害者用体温計、携帯用会話補助装置、点字ディスプレイ、点字器、視覚障害者用拡大読書器、聴覚障害者用情報受信装置、人工咽頭、ストーマ装具（消化器系・尿路系）、居宅生活動作補助用具等です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 日常生活用具を給付しました。	■実施結果（成果） 日常生活用具を給付しました。	■実施結果（成果） 日常生活用具を給付しました。	■実施結果（成果） 日常生活用具を給付しました。

■実施結果

- ・障害者 延べ2,688件 30,204,480円（難病1件含む）
- ・障害児 延べ556件 7,044,666円
- ・小児慢性 申請無し

■実施事業の課題の整理（総括）

社会環境の変化や用具の開発によって、障害者のニーズや市場価格は変化するため、それらに対応し、給付品目、対象者、限度額等を見直す必要があります。

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	22 地域生活支援事業利用者負担助成事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	211,000円		決算額	73,749円		翌年度繰越額	0円		不用額	137,251円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 箕面市地域生活支援事業利用者負担助成要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

地域生活支援事業（移動支援、日中一時支援、入浴サービス）の利用者のうち、負担上限月額を超えて支払ったかたに対し超過分の償還払いを行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。	■実施結果（成果） 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。	■実施結果（成果） 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。	■実施結果（成果） 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。

■実施結果

- ・助成件数 延べ18件
- ・助成金額 73,749円

■実施事業の課題の整理（総括）

地域生活支援事業に係る利用者負担の軽減を図りました。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	23 高額障害福祉サービス費支給事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	1,150,000円		決算額	945,235円		翌年度繰越額	0円		不用額	204,765円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第76条の2										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

介護保険サービスや児童福祉サービス、補装具、障害福祉サービスを複数利用している場合や、同一世帯に障害福祉サービスを利用するかたが複数いる場合等で、支給要件に該当する世帯の利用者負担を軽減します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。	■実施結果（成果） 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。	■実施結果（成果） 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。	■実施結果（成果） 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。
■実施結果 ・給付件数 延べ227件 ・給付金額 945,235円			
■実施事業の課題の整理（総括） 障害福祉サービス等の複数のサービス利用に係る利用者負担の軽減を図りました。			

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	24 障害者グループホーム事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	297,923,000円		決算額	292,706,779円		翌年度繰越額	0円		不用額	5,216,221円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第29条										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

介護給付費・訓練等給付費の支給決定に基づくグループホームの利用に対して、給付費を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ9,217日 ・支給実人数 129人	■実施結果（成果） 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ9,032日 ・支給実人数 125人	■実施結果（成果） 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ8,855日 ・支給実人数 124人	■実施結果（成果） 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ8,446日 ・支給実人数 136人
■実施結果 介護給付費・訓練等給付費の支給決定に基づくグループホームの利用に対して、給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ35,550日 ・支給実人数 150人			
■実施事業の課題の整理（総括） ・障害者の地域生活の継続を支援することができました。 ・グループホームの利用ニーズに対応し、引き続き施設整備等を推進する必要があります。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	27 障害者（児）ショートステイ事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	94,559,351円		決算額	94,522,702円		翌年度繰越額	0円		不用額	36,649円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第29条										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

介護給付費の支給決定に基づく短期入所サービスの利用に対して、給付費を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ1,991日 ・支給実人数 134人	■実施結果（成果） 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ2,109日 ・支給実人数 136人	■実施結果（成果） 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ2,079日 ・支給実人数 151人	■実施結果（成果） 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ2,032日 ・支給実人数 134人
■実施結果 介護給付費の支給決定に基づく短期入所サービスの利用に対して、給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ8,211日 ・支給実人数 186人			
■実施事業の課題の整理（総括） 障害者の地域生活を支援するとともに、家族等の介護負担の軽減を図ります。			

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	28 成年後見制度報酬等助成事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	1,559,000円		決算額	1,118,200円		翌年度繰越額	0円		不用額	440,800円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、箕面市成年後見制度利用支援給付金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

成年後見開始後の後見人への報酬等について、成年被後見人の所得の状況等を勘案し必要がある場合には、助成を行います。
 成年後見人への報酬の助成額は次の通りです。
 ・施設入所者 18,000円/月
 ・在宅者 28,000円/月

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 報酬の助成（施設入所者） 1件	■実施結果（成果） 報酬の助成（施設入所者） 1件 （在宅者） 1件	■実施結果（成果） 報酬の助成（在宅者） 1件	■実施結果（成果） 報酬の助成（施設入所者） 2件 （在宅者） 1件
■実施結果 以下のとおり、成年後見人への報酬の助成を行いました。 ・施設入所者 4件 792,000円 ・在宅者 3件 326,200円			
■実施事業の課題の整理（総括） ・成年後見制度を活用し、障害者の権利擁護に努めました。 ・関係機関と連携し、成年後見制度の周知・啓発に努めていく必要があります。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	50 障害者事業団運営助成事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	17,435,000円		決算額	17,435,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 一般財団法人箕面市障害者事業団補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） （一財）箕面市障害者事業団の運営の安定化を図るため、必要な補助を行います（緊急プランにより平成23年度と同額）。あわせて、同事業団による経営改革計画の推進を支援します。										
第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期				
■実施結果（成果） 運営補助金を交付決定し、概算払しました。		■実施結果（成果） 特にありません。		■実施結果（成果） 運営補助金を概算払しました。		■実施結果（成果） 運営補助金の交付確定を行いました。				
■実施結果 （一財）箕面市障害者事業団に対し、運営安定化のための補助を行いました。										
■実施事業の課題の整理（総括） （一財）箕面市障害者事業団の安定した運営を継続する必要があります。										

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	51 障害者ショートステイ室運営助成事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	12,500,000円		決算額	12,500,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市健康福祉部所管に係る社会福祉法人に対する助成の手続に関する要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） （社福）あかつき福祉会に対し、障害者ショートステイ室（短期入所）の運営のために必要な支援を行います。										
第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期				
■実施結果（成果） 運営補助金を交付決定しました。		■実施結果（成果） 運営補助金上半期分を概算払しました。		■実施結果（成果） 運営補助金下半期分を概算払しました。		■実施結果（成果） 運営補助金の交付確定を行いました。				
■実施結果 （社福）あかつき福祉会が運営する障害者ショートステイ室（短期入所）に係る補助を行いました。 ・利用者延べ3,029人（1日平均8.3人）										
■実施事業の課題の整理（総括） 障害者ショートステイ室の利用ニーズへの対応や、従事職員研修の充実を促進します。										

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	52 障害者計画管理事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
予算現額	571,818円		決算額	556,704円		翌年度繰越額	0円		不用額	15,114円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 障害者基本法、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ・平成26年度から平成35年度までを計画期間とする「第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）」の進行管理を行います。
- ・平成29年度末に計画期間が終了する「第4期箕面市障害福祉計画」を改訂し、平成30年度から平成32年度までを計画期間とする「第5期箕面市障害福祉計画」を策定します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 人権行政推進本部会議、保健医療福祉総合審議会、障害者市民施策推進協議会、自立支援協議会において第5期箕面市障害福祉計画の策定内容等について審議しました。	■実施結果（成果） 保健医療福祉総合審議会、障害者市民施策推進協議会、支援連携協議会において第5期箕面市障害福祉計画の策定内容等について審議しました。	■実施結果（成果） パブリックコメントを実施しました。人権行政推進本部会議保健医療福祉総合審議会及び障害者市民施策推進協議会において計画案等を審議しました。同審議会の答申を受けて、計画を策定しました。
■実施結果 平成30年度から平成32年度までを計画期間とする「第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画」を策定しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 計画に基づき、障害施策を総合的・計画的に推進します。			

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	54 障害者共同生活支援事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
予算現額	1,063,000円		決算額	1,063,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 箕面市障害者グループホーム補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

市内のグループホーム開設に係る施設・設備整備費補助を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） グループホーム開設に係る施設・設備整備費補助を行いました。 ・補助額 1,063,000円 ・対象 1法人1カ所
■実施結果 市内のグループホーム開設に係る施設・設備整備費補助を行いました。 ・知的障害者中心施設：（特非）プラスWe 1カ所 1,063,000円			
■実施事業の課題の整理（総括） 障害者の地域生活支援において、貴重な社会資源であるグループホームの開設を補助し、住環境の向上に寄与しました。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	59 基幹相談支援センター運営事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	765,800円		決算額	760,946円		翌年度繰越額	0円		不用額	4,854円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他			新規・継続	01 新規	
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、第77条の2										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

システム端末を3台増設し、それに伴うシステム構築作業を委託します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） システム端末を3台増設しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

システム端末を3台増設し、それに伴うシステム構築作業を委託しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	65 障害福祉システム改修事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	108,000円		決算額	108,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	04 その他			新規・継続	01 新規	
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

障害福祉事務電算システムの改修を適切に行うことにより、障害福祉サービスの円滑な運営を図ります。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 障害福祉システムの改修契約及び改修を行いました。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

システム改修委託 108,000円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271400 健康福祉部 障害者支援室										
事業名	66 障害福祉システム管理運営事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	3,672,000円		決算額	3,672,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規		
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第19条、第29条、第34条 他										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画～みのお‘N’プラン～、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

平成29年4月施行の障害福祉サービス等報酬改定及び平成30年4月施行の改正障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に対応するため、障害福祉システムの更新を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 障害福祉システムの更新を行いました。 ・委託料 432,000円 ・委託先 1件	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 障害福祉システムの更新を行いました。 ・委託料 3,240,000円 ・委託先 1件

■実施結果

障害福祉サービス等報酬改定及び改正障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に対応するシステム改修を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

今後も、関連法令等に沿った電算システムとなるよう、法改正等の動向を注視し、必要なシステム改修を行います。

担当部局 306401 子ども未来創造局 子どもすこやかか室 総合保健福祉センター分室										
事業名	1 早期療育事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						10 早期療育費				
予算現額	18,411,000円		決算額	17,746,096円		翌年度繰越額	0円		不用額	664,904円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 児童福祉法、箕面市児童発達支援事業所あいあい園運営規程、箕面市難聴児教室実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

1 通所給付事業 ①児童発達支援事業（送迎）
 2 通所給付対象外の事業 ①発達相談及び早期療育に関する総合相談（臨床心理技法に基づき相談を実施し、子どもとその保護者を支援します） ②早期療育事業推進会議の運営（早期療育対象児の療育の場の検討及び情報交換を行います） ③難聴児教室 ④対象児童に機能訓練（PT、OT、ST）を実施（保護者や家族に対して療育上必要な支援を行います） ⑤地域支援（保育所、幼稚園、学校等を訪問し、早期療育対象児童の日常生活における適切な支援方法及び環境調整等のケースワーク業務を行い、連携を図ります） ⑥発達障害児への支援（保護者研修及び個別療育を行います）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 児童発達支援事業等早期療育関係事業を実施しました。	■実施結果（成果） 児童発達支援事業等早期療育関係事業を実施しました。	■実施結果（成果） 児童発達支援事業等早期療育関係事業を実施しました。	■実施結果（成果） 児童発達支援事業等早期療育関係事業を実施しました。

■実施結果

- 児童発達支援事業：利用者117人延べ3,259回
- 難聴児教室：利用人数4人実施日数47日延べ141回
- 発達相談及び早期療育に関する総合相談件数：延べ2,278件（内訳 面接：1,212件、訪問：553件、他機関連携：346件、電話相談：167件）
- 機能訓練：延べ4,072回（内訳 医療：延べ3,673回、児童発達支援：延べ399回）
- 訪問指導：124件 相談件数：151件 経過フォロー：308件 巡回相談：92件
- 早期療育推進会議：開催15回

■実施事業の課題の整理（総括）

就学前の発達上何らかの支援を必要とする児童に関する相談が増えています。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306401 子ども未来創造局 子どもすこやか室 総合保健福祉センター分室										
事業名	50 発達支援事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	128,000円		決算額	127,811円		翌年度繰越額	0円		不用額	189円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市早期療育発達支援事業実施要領										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

発達上支援を要する児童と保護者に対して、遊びの場として親子教室を提供し、児童の経過観察及び保護者への子育て相談や助言を行います。
 ・週3回、1クール10回で実施します。
 ・対象児の発達段階に応じた親子で楽しめる遊びを企画したり、発達等の育児相談を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 親子教室を開催しました。	■実施結果（成果） 親子教室を開催しました。	■実施結果（成果） 親子教室を開催しました。	■実施結果（成果） 親子教室を開催しました。

■実施結果
親子教室を8クール実施し、37人の児童が参加しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

母子保健事業等との連携を密に取り、継続的に活動の内容や保護者支援の方法を検討することが必要です。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課										
事業名	1 あかつき園管理運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費		11 障害者自立支援センター費		
予算現額	10,848,000円		決算額	10,847,500円		翌年度繰越額	0円		不用額	500円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市立障害者自立支援センター条例										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

1 指定管理者制度により、あかつき園の管理運営を行います。指定管理者は以下の事業を実施します。
 ・生活介護
 ・就労継続支援B型
 2 重度障害者の積極的な受け入れ、進路保障としての支援学校新卒者の受け入れ、利用者の状況に応じた給食サービスの実施などを行います。
 3 上記事業の実施に伴い、法定の介護報酬に含まれない支援（重度障害者の受け入れ、進路保障等）に要する経費に対し、指定管理料の支出を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・指定管理料上半期分を支出しました。 ・生活介護、就労継続支援B型事業を実施しました。	■実施結果（成果） 生活介護、就労継続支援B型事業を実施しました。	■実施結果（成果） ・指定管理料下半期分を支出しました。 ・生活介護、就労継続支援B型事業を実施しました。	■実施結果（成果） 生活介護、就労継続支援B型事業を実施しました。

■実施結果
 1 障害者自立支援センターあかつき園の管理運営について、指定管理者制度（現指定管理者：（社福）あかつき福祉会）により、運営を行いました。
 2 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく生活介護事業及び就労継続支援B型事業を実施することができました。

■実施事業の課題の整理（総括）

より適切な管理運営への取り組み状況等を引き続き注視していく必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課						
事業名	2 ワークセンターささゆり管理運営事業			会計	01 一般会計	経常
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります			科目	3 民生費	
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます				1 社会福祉費	
					11 障害者自立支援センター費	
予算現額	32,543,000円	決算額	32,542,500円	翌年度繰越額	0円	不用額 500円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）	独自性の根拠	01 市条例	新規・継続	00 継続	
■根拠条文 箕面市立障害者自立支援センター条例						
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画						

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 指定管理者制度により、ワークセンターささゆりの管理運営を行い、指定管理者は生活介護事業を実施します。
- 2 重度障害者の積極的な受け入れ、進路保障としての支援学校新卒者の受け入れ、利用者の状況に応じた給食サービスの実施などを行います。
- 3 上記事業の実施に伴い、法定の介護報酬に含まれない支援（重度障害者の受け入れ、進路保障等）に要する経費に対し、指定管理料の支出を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・生活介護事業を実施しました。 ・指定管理料上半期分を支出しました。	■実施結果（成果） 生活介護事業を実施しました。	■実施結果（成果） ・生活介護事業を実施しました。 ・指定管理料下半期分を支出しました。	■実施結果（成果） 生活介護事業を実施しました。

■実施結果

- 1 障害者自立支援センターワークセンターささゆりについて、指定管理者制度（現指定管理者：（社福）あかつき福祉会）により、運営を行いました。
- 2 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく生活介護事業を実施することができました。

■実施事業の課題の整理（総括）

より適切な管理運営への取り組み状況等を引き続き注視していく必要があります。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉課						
事業名	50 障害者自立支援センター補修等事業			会計	01 一般会計	臨時
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります			科目	3 民生費	
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます				1 社会福祉費	
					11 障害者自立支援センター費	
予算現額	25,857,080円	決算額	25,856,280円	翌年度繰越額	0円	不用額 800円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）	独自性の根拠	01 市条例	新規・継続	00 継続	
■根拠条文 箕面市立障害者自立支援センター条例						
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第4期箕面市障害福祉計画						

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

あかつき園（築39年）及びワークセンターささゆり（築24年）の利用者の安全及び利便性を確保するため、以下の施設修繕を行います。
あかつき園・ワークセンターささゆりで修繕が必要な箇所のうち、特に優先順位が高い箇所を修繕します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・厨房ガスブースター取替、厨房給湯器取替、厨房通路床修繕、厨房電気室鉄製扉取替、井戸ポンプ圧力タンク取替、排気ダクト修繕を契約し、工事を完了しました。 ・空調機更新工事を契約しました。	■実施結果（成果） 空調機更新工事を完了しました。	■実施結果（成果） ・あかつき園のガラス温室修繕を契約し、工事を完了しました。 ・ワークセンターささゆり作業室床改修工事を契約し、工事を完了しました。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

利用者の安全及び利便性を確保するため、以下の施設修繕等を行いました。

・ワークセンターささゆり厨房通路床	475,200円	・ワークセンターささゆり厨房給湯器取替	270,000円
・ワークセンターささゆり厨房電気室鉄製扉取替	259,200円	・ワークセンターささゆり厨房ガスブースター取替	637,200円
・ワークセンターささゆり井戸ポンプ圧力タンク取替	637,200円	・ワークセンターささゆり空調機器更新	18,684,000円
・ワークセンターささゆり作業室床改修	3,024,000円	・ワークセンターささゆり排気ダクト取替	1,610,280円
・あかつき園ガラス温室修繕	259,200円		

■実施事業の課題の整理（総括）

あかつき園については、施設の老朽化が進んでいるため、効率的に施設修繕等を実施する必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	1 多世代交流センター管理運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					12 多世代交流センター費					
予算現額	2,239,000円		決算額	2,238,171円		翌年度繰越額	0円		不用額	829円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市立多世代交流センター条例										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

指定管理者制度により、多世代交流センターの管理運営を行います。
指定管理者は、①高齢者福祉機能「松寿荘」事業、②子育て支援機能「おひさま」事業、③その他多世代の交流に資する事業を実施します。
上記事業の実施に伴い、指定管理料の支出を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・指定管理料の支払いを行いました。 ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。	■実施結果（成果） 指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。	■実施結果（成果） ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。 ・指定管理者評価に係る合議を行いました。	■実施結果（成果） 指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。

■実施結果

・指定管理者評価のため、アンケート・意見交換会により、利用者の意見・要望等を把握し、合議により施設運営改善の検討を行いました。
・登録者数2,805人（男性1,104人、女性1,701人）、開館日数293日、年間利用者数延べ87,783人

■実施事業の課題の整理（総括）

引き続き、指定管理者のもとで適切な管理運営を行います。

担当部局 222900 総務部 税務課										
事業名	90 臨時福祉給付金交付事業（H28経済対策）（繰越明許費）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					90 臨時福祉給付金交付費					
予算現額	449,315,000円		決算額	351,747,539円		翌年度繰越額	0円		不用額	97,567,461円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	01 新規			
■根拠条文 箕面市臨時福祉給付金（経済対策分）支給事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

次の条件の全てを満たすかたを対象に臨時福祉給付金（経済対策分）（1人当たり15,000円）を支給します。
①基準日（平成28年1月1日）に市に住民登録があるかた
②平成28年度の市民税（均等割）が課税されないかた
ただし、市民税（均等割）が課税されているかたの扶養親族、生活保護制度の被保護者などは対象外になります。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・4月10日から申請書の受付を開始しました。 ・民生委員・児童委員や老人クラブに対し情報提供を行いました。 ・自治会への回覧や未申請者に対する勧奨通知を行いました。	■実施結果（成果） ・未申請者に対する勧奨通知（2回目）を行うとともに、連絡先が判明しているかたに勧奨電話を行いました。	■実施結果（成果） 10月10日に受付を終了しました。	■実施結果（成果） 平成28年度臨時福祉給付金の追加支払（21,000円）をしました。

■実施結果

- 申請書を送付しました。
申請対象者：24,489人
申請受付者：21,885人（申請率：89.4%）
- 給付金を支給しました。
支給決定者：21,824人
支給金額：327,381,000円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 279000 健康福祉部 広域福祉課										
事業名	1 認可保育所等指導監査事務事業（権限移譲共同処理分）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	345,000円		決算額	10,240円		翌年度繰越額	0円		不用額	334,760円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 児童福祉法、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

平成23年1月からの保育所設置認可等事務の権限移譲に加え、さらに平成28年度から認定こども園設置認可等に関する事務の権限移譲を受けたうち、池田市、豊能町、能勢町を含めた2市2町の共同事務として、認可保育所及び認定こども園の指導監査を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 公認会計士3人を非常勤として嘱託しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。
■実施結果 社会福祉法人等指導監査関係研修へ参加しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 庁内の関連部署との連携及び情報の共有が必要です。			

担当部局 303100 子ども未来創造局 教育政策室										
事業名	2 子ども・子育て会議運営事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	395,000円		決算額	313,310円		翌年度繰越額	0円		不用額	81,690円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 児童福祉法、子ども・子育て支援法、次世代育成支援対策推進法、箕面市子ども・子育て会議条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 箕面市子ども・子育て会議を運営します。
- ・子ども・子育て会議（年2回程度）、児童福祉部会（年1回程度）、青少年健全育成部会（年1回程度）を運営します。
 - ・第三次箕面市子どもプランの進捗管理を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 第1回児童福祉部会を開催しました。（平成29年5月2日）	■実施結果（成果） ・第1回子ども・子育て会議を開催しました。（平成29年7月13日） ・第2回児童福祉部会を開催しました。（平成29年7月24日）	■実施結果（成果） ・第3回児童福祉部会を開催しました。（平成29年11月1日） ・第1回青少年健全育成部会を開催しました。（平成29年12月12日）	■実施結果（成果） 第2回子ども・子育て会議を開催しました。（平成30年3月9日）
■実施結果 ・子ども・子育て会議において「第三次箕面市子どもプラン」の進捗管理を行いました。 ・児童福祉部会において保育所設置及び運営法人の選定について議論しました。 ・青少年健全育成部会において青少年健全育成推進功績功労者などの選考を行いました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 引き続き「第三次箕面市子どもプラン」の進捗管理を行います。			

平成29年度事業成果説明書

担 当 部 局 303400 子ども未来創造局 男女協働・家庭支援室										
事業名	4 要保護児童対策事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
予算現額	681,000円		決算額	651,989円		翌年度繰越額	0円		不用額	29,011円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、箕面市要保護児童対策協議会設置要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 1 子どもの育ちを見守り、支援を行うため、子どもに関わる地域の関係機関からなる箕面市要保護児童対策協議会の運営を行います。また、家庭状況の改善を視野に入れた養育のサポートや児童虐待の発生予防、早期発見や対応のできる体制作りを行います。
- 2 児童家庭相談(0~18歳までの子どもの家庭養育に関する相談、虐待の通告受理・対応・進行管理を含む)を受け、子どもや養育者への支援を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) ・代表者会議を開催しました。 ・実務者会議を開催しました。 ・要保護児童対策協議会研修会を開催しました。 ・相談受付対応を行いました。	■実施結果(成果) ・実務者会議を開催しました。 ・相談受付対応を行いました。	■実施結果(成果) ・臨時代表者会議を開催しました。 ・実務者会議を開催しました。 ・児童虐待防止推進月間講演会を開催しました。 ・相談受付対応を行いました。	■実施結果(成果) ・臨時代表者会議を開催しました。 ・実務者会議を開催しました。 ・児童虐待死亡事案に関する調査・検証報告書を作成しました。 ・相談受付対応を行いました。

■実施結果

- 1 要保護児童対策協議会の運営は次のとおりです。
代表者会議3回、実務者会議(児童虐待部会等)29回、要保護児童対策協議会研修会1回、児童虐待防止推進月間講演会1回
- 2 児童家庭相談の実施状況は次のとおりです。
相談受理件数353件(虐待210件、要支援115件、特定妊婦21件、その他7件)
- 3 児童虐待死亡事案に関する調査・検証報告書を作成しました。

■実施事業の課題の整理(総括)

- 1 市の関係課・室に対し、横断的に指示・命令して確実な支援を行う体制作りが必要です。
- 2 児童虐待部会(実務者会議)の強化が必要です。

担 当 部 局 303400 子ども未来創造局 男女協働・家庭支援室										
事業名	5 養育支援訪問事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
予算現額	599,000円		決算額	264,088円		翌年度繰越額	0円		不用額	334,912円
市の独自性	04 国府支出金+市(ルール分)		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市養育支援訪問事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 1 訪問支援員(男女協働・家庭支援室職員)や訪問員(有償ボランティア)が、出産前後の支援を特に必要とする妊婦や子育てに対し強い不安や孤立感を抱える養育者などを対象に、具体的な育児に関する技術指導や育児・家事の援助を家庭訪問により実施します。
- 2 訪問による支援は、関係機関からの申請により受け付け、男女協働・家庭支援室にて訪問支援の決定を行い、計画を立て実施します。
- 3 訪問員研修を実施することにより、支援内容の充実を図ります。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) ・訪問支援を実施しました。 ・訪問支援研修を実施しました。	■実施結果(成果) ・訪問支援を実施しました。	■実施結果(成果) ・訪問支援を実施しました。	■実施結果(成果) ・訪問支援を実施しました。

■実施結果

- 1 訪問支援を32事例に対して249回実施しました。
- 2 訪問員(有償ボランティア)に対する研修を1回開催しました。

■実施事業の課題の整理(総括)

関係機関と連携し、特に支援が必要な家庭の早期把握に努め、支援を継続していくことが必要です。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	9 子育て支援課一般事務経費				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	41,000円		決算額	14,501円		翌年度繰越額	0円		不用額	26,499円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

課の一般事務を効率的に進めます。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 一般事務経費を適正に執行しました。	■実施結果（成果） 一般事務経費を適正に執行しました。	■実施結果（成果） 一般事務経費を適正に執行しました。	■実施結果（成果） 一般事務経費を適正に執行しました。

■実施結果

子育て支援課の事務を円滑に執行しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	10 児童扶養手当・特別児童扶養手当支給事務事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	443,000円		決算額	321,917円		翌年度繰越額	0円		不用額	121,083円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童扶養手当法、特別児童扶養手当等の支給に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

児童扶養手当及び特別児童扶養手当に係る受付及び支給に関する事務を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 新規申請、受給資格喪失、転出入等の処理を行いました。	■実施結果（成果） 新規申請、受給資格喪失、転出入等の処理を行いました。	■実施結果（成果） 新規申請、受給資格喪失、転出入等の処理を行いました。	■実施結果（成果） 新規申請、受給資格喪失、転出入等の処理を行いました。

■実施結果

新規申請、受給資格喪失、転出入などの事務を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	11 子育て短期支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
予算現額	407,000円		決算額	132,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	275,000円
市の独自性	04 国府支出金+市(ルール分)		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市子育て短期支援事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 1 保護者の疾病、出産などの事由により、一時的に子どもの養育ができない時などに、必要な期間、子どもの保護を近隣市の児童養護施設に委託します。
- 2 委託先は、救世軍希望館(茨木市)、西本願寺常照園(吹田市)、遙学園(島本町)、大阪乳児院(大阪市北区)及び大阪水上隣保館乳児院(島本町)です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 利用者は2人でした。	■実施結果(成果) 利用者は2人でした。	■実施結果(成果) 利用者は2人でした。	■実施結果(成果) 利用者は0人でした。

■実施結果
 子どもの保護・養育を児童養護施設に委託しました。(利用延べ日数24日)

■実施事業の課題の整理(総括)
 児童養護施設等の状況により、利用できない場合があります。

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	12 子育て支援業務システム管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
予算現額	2,284,000円		決算額	2,283,589円		翌年度繰越額	0円		不用額	411円
市の独自性	01 市単独支出(国府基準なし)		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

システムを安定運用していくため、運用支援・ソフトウェア保守委託等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) ・4月1日付でシステム保守委託契約を締結しました。 ・各種業務について、システムの運用によって滞りなく実施することができました。	■実施結果(成果) ・各種業務について、システムの運用によって滞りなく実施することができました。	■実施結果(成果) ・各種業務について、システムの運用によって滞りなく実施することができました。	■実施結果(成果) ・各種業務について、システムの運用によって滞りなく実施することができました。

■実施結果
 1 児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当の業務を管理運営しました。
 2 システム対応がスムーズにできるよう、システム導入業者と定例会を開催し協議しました。

■実施事業の課題の整理(総括)
 システム処理結果に疑義が生じた場合は、システム導入業者と随時協議し、速やかに対応する必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	13 児童手当給付事務事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	2,369,000円		決算額	2,156,842円		翌年度繰越額	0円		不用額	212,158円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 児童手当法										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 中学3年生までの児童を養育する世帯に対し、児童手当を支給するために必要な手続きなどの事務を実施します。
- 2 平成29年6月に受給者全員に現況届書を送付します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・4～6月の支払日の前に、認定通知書等を送付しました。(875件) ・6月に現況届書を発送しました。(11,542件)	■実施結果（成果） ・7～9月の支払日の前に、認定通知書等を送付しました。(431件) ・9月に現況届書の未届出者に届書を再発送しました。(1,067件)	■実施結果（成果） ・10～12月の支払日の前に、認定通知書等を送付しました。(544件) ・10月に現況届書の結果通知を発送しました。(11,101件)	■実施結果（成果） ・1月～3月の支払日の前に、認定通知書等を送付しました。(397件)

■実施結果

- 1 延べ児童234,886人に児童手当を支給しました。
- 2 平成30年3月末における児童手当受給者は11,369人です。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	14 子育てファミリーサポート事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	8,800,000円		決算額	8,799,680円		翌年度繰越額	0円		不用額	320円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 子ども・子育て支援法										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

地域での子育ての輪を拡げるとともに、利用者のニーズにあったサービスの提供を図るため、公益社団法人箕面市シルバー人材センターに業務を委託します。

委託内容

- ①会員の募集、登録に関することや援助活動の調整に関すること
- ②援助活動に必要な基礎知識を習得するための講習会の開催や会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催に関すること
- ③事業の広報に関すること等

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・6月末現在依頼会員775人、援助会員485人、両方会員106人でした。 ・会員に対して救急、安全等に関する講習会を3回実施しました。	■実施結果（成果） ・9月末現在依頼会員795人、援助会員496人、両方会員110人でした。 ・会員に対して救急、安全等に関する講習会を2回実施しました。	■実施結果（成果） ・12月末現在依頼会員826人、援助会員498人、両方会員113人でした。 ・地域情報紙に会員募集記事を掲載しました。	■実施結果（成果） ・3月末現在依頼会員820人、援助会員486人、両方会員113人でした。 ・会員に対して救急、安全等に関する講習会を2回実施しました。

■実施結果

- 1 平成30年3月末現在の依頼会員は820人、援助会員486人、両方会員113人で、会員総数1,419人でした。
- 2 活動案件数は1,256件（月平均104件）、主な活動内容は「保育所・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり」、「学童保育の迎え」、「依頼者宅での見守り」でした。
- 3 事業周知のためのチラシを作成、配布しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

- 1 依頼会員に対して、援助会員が不足している状況です。
- 2 援助会員のスキルアップや安全意識等を高めるための継続的な取り組みが必要です。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課					
事業名	15 地域子育て支援センター運営事業	会計	01 一般会計	経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります		2 児童福祉費		
			1 児童福祉総務費		
予算現額	1,760,000円	決算額	1,681,442円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市(ルール分)	独自性の根拠	03 市要綱	新規・継続	00 継続
■根拠条文 児童福祉法、子ども・子育て支援法、箕面市子育て支援センター事業実施要綱					
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン					

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 市域全体の子育て支援機能 ①電話、面接による育児相談 ②子どもの遊び場や親同士の交流の場の提供 ③あそびのプログラムや親支援プログラムの実施
- 各種子育てに関する情報の収集や提供 ①おひさまネットやおひさまメールによる子育て支援情報の定期配信 ②「みのお子育て応援ガイドブック」の発行
- 地域での子育て世帯の交流 ①地区福祉会主催の子育てサロンへの参加 ②「出張子育てひろば」の開催
- 子育てサークルの支援 ①子育てマップの配布 ②遊具の貸し出しや遊びの提供 ③共催イベントの実施

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) ・オープンスペース:延べ2,443組 中央:1,009組 西部:1,434組 ・集団援助プログラム11回延べ参加数101組、親支援プログラム12回延べ参加数64組、育児相談130件、子育てサロン参加31回	■実施結果(成果) ・オープンスペース:延べ2,566組 中央:1,054組 西部:1,512組 ・集団援助プログラム7回延べ参加数26組、親支援プログラム16回延べ参加数146組、育児相談118件、子育てサロン参加27回	■実施結果(成果) ・オープンスペース:延べ2,515組 中央:1,015組 西部:1,500組 ・集団援助プログラム10回延べ参加数83組、親支援プログラム15回延べ参加数194組、育児相談81件、子育てサロン参加28回	■実施結果(成果) ・オープンスペース:延べ2,413組 中央:923組 西部:1,490組 ・集団援助プログラム7回延べ参加数65組、親支援プログラム12回延べ参加数159組、育児相談77件、子育てサロン参加26回

■実施結果

- 年間利用者数は中央が4,001組、西部が5,936組で、総数9,937組でした。育児相談は406件でした。
- 年齢別では0・1歳児の利用が多く、特に0歳児では親子の絆作りプログラム参加者の支援センター継続利用につながっています。
- 集団援助プログラムに定員を超える申込があり、参加できない利用者もありました。
- 土曜日の0・1歳児の父親対象のオープンスペースは多くの参加があり、好評でした。継続参加者が増えてきたので、今後も利用を奨励します。

■実施事業の課題の整理(総括)

0歳児対象の親支援プログラムは、初めての子育てをする母親が子育てで知識を学んだり、孤立感を軽減する仲間づくりをする機会になるので、市内全域から参加できるよう希望者が参加できる日程にしています。また、0歳児の利用が増えているので、さらに親子が集う場を検討します。

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課					
事業名	16 子ども支援総合窓口運営事業	会計	01 一般会計	経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります		2 児童福祉費		
			1 児童福祉総務費		
予算現額	14,807,000円	決算額	14,806,800円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市(ルール分)	独自性の根拠	04 その他	新規・継続	00 継続
■根拠条文 子ども・子育て支援法					
■位置づけられた市の個別計画					

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、保育所、学童保育などの業務のうち、窓口・電話対応を含む定型的な業務を民間業者に委託します。
- 平成24年10月から業務委託を開始し、平成28年度に入札により契約更改しました。平成29年度も引き続き業務委託します。
- 平成29年10月に契約更改が必要です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) ・業務委託による4人体制で窓口業務を実施しました。	■実施結果(成果) ・業務委託による4人体制で窓口業務を実施しました。 ・委託契約期間の満了のため、総合評価入札を実施し、契約しました。	■実施結果(成果) ・業務委託による4人体制で窓口業務を実施しました。	■実施結果(成果) ・業務委託による4人体制で窓口業務を実施しました。

■実施結果

民間業者に委託することにより、窓口・電話対応を含む定型的な業務が円滑に進みました。

■実施事業の課題の整理(総括)

日常的に事例研究し、難易度の高い事例にも対応できるようスキル向上を図る必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	20 児童扶養手当給付事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	434,496,000円		決算額	432,453,650円		翌年度繰越額	0円		不用額	2,042,350円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童扶養手当法										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン（ひとり親家庭等自立促進計画編）										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ひとり親家庭の生活の安定と自立を支援するため、児童扶養手当を支給します。
- 手当額は、受給資格者が監護・養育する子どもの数や受給資格者の所得等により決定します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・4月に933件の定例支払いを行いました。 ・5月に3件、6月に1件の随時支払いを行いました。	■実施結果（成果） ・8月に896件の定例支払いを行いました。 ・7月に4件、9月に7件の随時支払いを行いました。	■実施結果（成果） ・12月に883件の定例支払いを行いました。 ・10月に3件、11月に2件の随時支払いを行いました。	■実施結果（成果） ・1月に17件、2月に3件、3月に9件の随時支払いを行いました。
■実施結果 1 平成30年3月末における児童扶養手当受給者は994人です。 2 延べ児童16,108人に児童扶養手当を支給しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 対象者に適切に案内できるよう、窓口課、豊川支所、止々呂美支所、介護・医療・年金室などの各窓口との連携が必要です。			

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	21 母子等自立支援事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	7,466,000円		決算額	7,173,556円		翌年度繰越額	0円		不用額	292,444円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市母子家庭自立支援教育訓練給付金事業実施要綱、箕面市母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱、箕面市母子・父子自立支援プログラム策定事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン（ひとり親家庭等自立促進計画編）										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 自立支援教育訓練給付金：教育訓練講座として指定された講座を受講した場合に、修了後給付金を支給します。
- 高等職業訓練促進給付金：1年以上養成機関で修業する場合に修業期間中に給付金を支給します（上限36ヵ月）。対象資格は看護師等です。
- 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業：高等学校卒業程度認定試験の合格を目指すため、試験対策講座を受講した場合に、修了後給付金を支給します。
- 母子・父子自立支援プログラム策定事業：個々の状況に応じた自立・就業支援のためのプログラムを策定し、職業の適性、就業経験等に応じた適切な助言及び就業を支援します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・高等職業訓練促進給付金の申請が3名あり、支給決定しました。 ・継続者1名を含む6名に対し、4月～5月分を支給しました。	■実施結果（成果） ・高等職業訓練促進給付金の継続者6名に対し、6月～8月分を支給しました。	■実施結果（成果） ・高等職業訓練促進給付金の継続者6名に対し、9月～11月分を支給しました。 ・自立支援教育訓練給付金の申請が3名ありました。	■実施結果（成果） ・高等職業訓練促進給付金の継続者6名に対し、12月～3月分を支給しました。
■実施結果 1 自立支援教育訓練給付金を3名に支給しました。 2 高等職業訓練促進給付金を6名に支給しました。高等職業訓練修了支援給付金は支給がありませんでした。 3 ひとり親家庭等高等学校卒業程度認定試験合格支援事業について利用者はいませんでした。 4 母子・父子自立支援プログラム策定事業について利用者はいませんでした。			
■実施事業の課題の整理（総括） 就労による自立に向け、引き続き制度の周知を行う必要があります。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	22 児童手当給付事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	2,385,780,810円		決算額	2,379,250,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	6,530,810円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童手当法										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

中学3年生までの児童を養育する世帯に対し、当該子ども1人につき月額3歳未満は一律15,000円、3歳以上小学校修了前は10,000円（第3子以降は15,000円）中学生は一律10,000円を支給します。所得制限限度額以上の場合は、特例給付として、子ども1人につき月額一律5,000円を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・4月、5月に随時払いを行いました。（781件） ・6月に定例払いを行いました。（11,476件）	■実施結果（成果） ・7月、8月、9月に随時払いを行いました。（139件）	■実施結果（成果） ・10月に定例払いを行いました。（11,485件） ・11月、12月に随時払いを行いました。（174件）	■実施結果（成果） ・1月、3月に随時払いを行いました。（88件） ・2月に定例払いを行いました。（11,829件）

■実施結果

- 1 延べ児童234,886人に児童手当を支給しました。
- 2 平成30年3月末における児童手当受給者は11,369人です。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	25 幼児教育保育室一般事務経費				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	247,560円		決算額	127,300円		翌年度繰越額	0円		不用額	120,260円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

幼児教育保育室の運営に必要な事務用品の購入及び出張旅費の支払い等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。

■実施結果

幼児教育保育室の事務を円滑に執行しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担 当 部 局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	26 病児・病後児保育運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予 算 現 額	1,143,000円		決 算 額	1,138,301円		翌年度繰越額	0円		不 用 額	4,699円
市の独自性	03 市単独支出（国府基準+市α）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市病後児保育実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 桜ヶ丘保育所、萱野保育所、東保育所において、各定員2名で、病気回復期の児童の保育を実施します。対象は、病気回復期のため、集団保育が適当でない市内認可保育所（一時保育利用者は除く）、小規模保育園に入所している児童及び認定こども園の保育利用コース（2号・3号認定）の児童です。（内容）年間 約200人が利用しています。
- 萱野保育所において、平成30年度から病児保育を実施する予定です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・届出数は、6月末現在で221人です。 ・延べ利用者数は、6月末現在で89人です。	■実施結果（成果） ・届出数は、9月末現在で270人です。 ・延べ利用者数は、9月末現在158人です。	■実施結果（成果） ・届出数は、12月末現在で302人です。 ・延べ利用者数は、12月末現在200人です。	■実施結果（成果） ・届出数は、3月末現在で316人です。 ・延べ利用者数は、3月末現在241人です。

■実施結果

- 届出数316人、延べ利用者数241人の利用がありました。
- 平成29年4月から、各病後児保育室での利用料金の現金徴収を開始しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

- 病児保育の実施に向けて検討調整を進めます。
- 病後児保育の土曜日利用時間延長に向けて検討調整を進めます。

担 当 部 局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	27 教育・保育等給付事務事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費		1 児童福祉総務費		
予 算 現 額	1,932,440円		決 算 額	1,758,067円		翌年度繰越額	0円		不 用 額	174,373円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律、子ども・子育て支援法、箕面市子ども・子育て支援条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 保育施設入所・認定こども園入園申込受付、入所者選考、保育料決定と徴収を行います。
事務対象施設は次のとおりです。
- 公立保育所4所、民間保育園20園、小規模保育園4園、認定こども園4園、他市委託保育所

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 6月1日現在の状況は、次のとおりです。 ・公立保育所 入所515人 ・民間保育施設 入所1,541人 ・他市委託 入所13人 ・認定こども園 入所200人	■実施結果（成果） 9月1日現在の状況は、次のとおりです。 ・公立保育所 入所512人 ・民間保育施設 入所1,549人 ・他市委託 入所19人 ・認定こども園 入所206人	■実施結果（成果） 12月1日現在の状況は、次のとおりです。 ・公立保育所 入所517人 ・民間保育施設 入所1,586人 ・他市委託 入所20人 ・認定こども園 入所207人	■実施結果（成果） 3月1日現在の状況は、次のとおりです。 ・公立保育所 入所517人 ・民間保育施設 入所1,579人 ・他市委託 入所21人 ・認定こども園 入所207人

■実施結果

- 保育ニーズの増加に伴い、保育所入所要件を公平に判断するため、必要書類の提出の徹底、厳格な内容審査を実施しました。
- 保育料の滞納対策として、督促及び催告を強化し、計画的な滞納事務を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

- 保育ニーズの増加に伴い、より公平で厳格な保育所入所に係る審査が必要です。
- 保育料徴収率向上のため、継続的な保育料の滞納対策の実施が必要です。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	28 子ども・子育て支援新制度システム管理運営事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	1,771,000円		決算額	1,762,430円		翌年度繰越額	0円		不用額	8,570円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第三次策面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

システムを安定運用していくため、保守委託等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・システムを安定運用していくための保守委託契約を締結しました。 ・システムの安定運用に努めました。	■実施結果（成果） システムの安定運用に努めました。	■実施結果（成果） システムの安定運用に努めました。	■実施結果（成果） システムの安定運用に努めました。

■実施結果

システムの安定運用を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 306401 子ども未来創造局 子どもすこやか室 総合保健福祉センター分室										
事業名	33 障害児通所給付事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	1,862,000円		決算額	1,539,190円		翌年度繰越額	0円		不用額	322,810円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	02 市規則		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、策面市障害児通所支援に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画 第三次策面市子どもプラン、第3次策面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

制度の周知に努めると共に、障害児通所サービスに関する相談受付、情報提供、申請受付、支給決定に係る聞き取り調査、支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行いました。	■実施結果（成果） 支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行いました。	■実施結果（成果） 支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行いました。	■実施結果（成果） 支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行いました。

■実施結果

学校等へ制度の周知に努めると共に、障害児通所支援等に関する相談受付、情報提供、申請受付、支給決定に係る聞き取り調査、支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行いました。また、市内のサービス事業所連絡会を2回開催しました。

- ・平成30年3月末時点での受給者証保持者数 525人
- ・平成30年3月末時点での障害児支援利用計画作成件数 184件

■実施事業の課題の整理（総括）

放課後等デイサービスの利用者が増加しているに伴い、学校への制度の周知及び事業所との連携が引き続き必要です。

平成29年度事業成果説明書

担 当 部 局 306401 子ども未来創造局 子どもすこやか室 総合保健福祉センター分室										
事業名	34 障害児通所給付事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取 組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	563,732,000円		決算額	548,740,137円		翌年度繰越額	0円		不用額	14,991,863円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	02 市規則		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市障害児通所支援に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

支給決定に基づく障害児通所支援（放課後等デイサービス・児童発達支援・医療型児童発達支援・保育所等訪問支援）及び障害児相談支援の利用に対して、給付費を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 給付費を支給しました。	■実施結果（成果） 給付費を支給しました。	■実施結果（成果） 給付費を支給しました。	■実施結果（成果） 給付費を支給しました。

■実施結果

支給決定に基づく障害児通所支援（放課後等デイサービス・児童発達支援・医療型児童発達支援・保育所等訪問支援）及び障害児相談支援の利用に対して、給付費を支給しました。

- ・障害児通所サービス利用日数 延べ53,034日
- ・障害児通所サービス利用件数 延べ9,158件
- ・障害児支援利用計画作成件数 延べ640件

■実施事業の課題の整理（総括）

サービスの利用者が増加しているため、各事業所との連携を密接にする必要があります。

担 当 部 局 306500 子ども未来創造局 子ども成長見守り室										
事業名	37 子ども成長見守り室一般事務経費				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	589,190円		決算額	567,022円		翌年度繰越額	0円		不用額	22,168円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 子どもの貧困対策の推進に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

子ども成長見守り事業に係る、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等の執行の管理をします。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。

■実施結果

子ども成長見守り室の事務を円滑に執行しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306500 子ども未来創造局 子ども成長見守り室										
事業名	38 子ども成長見守りシステム管理運営事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	1,124,000円		決算額	1,122,984円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,016円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規			
■根拠条文 子ども貧困対策の推進に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

子ども成長見守りシステムを安定運用していくため、保守委託等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） システムの管理運営を適切に行いました。	■実施結果（成果） システムの管理運営を適切に行いました。	■実施結果（成果） システムの管理運営を適切に行いました。	■実施結果（成果） システムの管理運営を適切に行いました。

■実施結果

子ども成長見守りシステムの管理運営を適切に行い、安定運用することができました。

■実施事業の課題の整理（総括）

子ども成長見守りシステムを活用し、箕面市における子どもの貧困の連鎖の根絶をめざし、子どもたちを切れ目なくサポートし続けていく必要があります。

担当部局 303400 子ども未来創造局 男女協働・家庭支援室										
事業名	50 児童虐待防止対策強化事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	104,000円		決算額	56,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	48,000円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

支援者が研修を受講して保護者への支援スキルを学び、暴言や暴力を使わない具体的な子どもへの対応方法を保護者に伝えていきます。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 保護者向け子育て講座に向けてスーパーヴィジョン研修を実施しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 保護者向け子育て講座を開催しました。

■実施結果

- 1 スーパーヴィジョン研修を実施し、支援スキルアップのための助言を受けました。
- 2 保護者向け子育て講座を開催し、延べ31名が参加しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

- 1 支援者が専門研修で学んだスキルを保護者に伝えていく必要があります。
- 2 児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応を徹底する必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 303400 子ども未来創造局 男女協働・家庭支援室										
事業名	51 要保護児童対策事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
予算現額	2,076,000円		決算額	2,073,600円		翌年度繰越額	0円		不用額	2,400円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、箕面市要保護児童対策協議会設置要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

相談業務管理システム用パソコンの更新と端末1台の追加を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 相談業務管理システム用パソコン購入に向けて指名競争入札を実施しました。	■実施結果（成果） 相談業務管理システム用パソコンの入替作業及び、データの移行作業を行いました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。
■実施結果 相談業務管理システム用パソコンの更新と端末1台の追加を行いました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	54 出張子育てひろば事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
予算現額	2,690,000円		決算額	2,006,507円		翌年度繰越額	0円		不用額	683,493円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 子ども・子育て支援法、箕面市子育て支援センター実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 子育て支援センターから各地域に出向き、子育て世帯が集える場を提供します。
- 2 子育て支援センター事業の周知と、各種子育て支援サービスの情報提供を行います。
- 3 各種の育児相談に対応します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・玩具を持って出向くおひさまひろばを計38回実施し、延べ参加組数は779組、うち初参加組数154組でした。育児相談件数は138件。 ・1歳半健診時や図書館等に出向くおひさまDayを21回実施	■実施結果（成果） ・おひさまひろばを計37回実施し、延べ参加組数は830組、うち初参加組数155組でした。 ・育児相談件数は118件でした。 ・1歳半健診時や図書館等に出向くおひさまDayを20回実施	■実施結果（成果） ・おひさまひろばを計39回実施し、延べ参加組数は789組、うち初参加組数127組でした。 ・育児相談件数は107件でした。 ・1歳半健診時や図書館等に出向くおひさまDayを21回実施	■実施結果（成果） ・おひさまひろばを計37回実施し、延べ参加組数は763組、うち初参加組数119組でした。 ・育児相談件数は64件でした。 ・1歳半健診時や図書館等に出向くおひさまDayを21回実施
■実施結果 1 6中学校区で合計234回、出張子育てひろばとして「おひさまひろば」及び「おひさまDay」を実施しました。「おひさまひろば」は151回実施し、延べ参加者数は3161組で、初参加組数は555組でした。「おひさまDay」は83回実施し、延べ参加組数867組でした。 2 「おひさまひろば」での育児相談は427件で、昨年度より21件減少しました。回数増により、保護者間の交流も深まり、お互いの育児について話をする機会が増え、また、保健師や助産師等の参加が増えたことで専門相談も可能となり、育児不安の軽減につながりました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 1 回数増により総参加組数は増加しているものの、初参加者が減少していることから、未利用者に対する周知が必要です。 2 今後も初めての参加者を増やせるように、各地域の未就園児が集う場に出向き、周知を図ることが必要です。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	55 一時預かり保育試行事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	2,831,000円		決算額	2,831,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市(ルール分)			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	01 新規		
■根拠条文 子ども・子育て支援法、箕面市一時預かり事業補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 箕面市第三次子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

公益社団法人箕面市シルバー人材センターへの補助事業として、一時預かり保育事業を箕面文化・交流センターにおいて試行実施します。また、小野原多世代地域交流センターにおいて実施している一時預かり事業についても新たに補助事業とします。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) ・開所日数：62日間 ・利用者数：153人 ・1日平均利用者数：2.5人	■実施結果(成果) ・開所日数：62日間 ・利用者数：207人 ・1日平均利用者数：3.3人	■実施結果(成果) ・開所日数：61日間 ・利用者数：218人 ・1日平均利用者数：3.6人	■実施結果(成果) ・開所日数：59日間 ・利用者数：246人 ・1日平均利用者数：4.2人

■実施結果

平成29年度実績

- 1 開設日数244日
- 2 利用者数824人
- 3 1日平均利用者数 3.4人

■実施事業の課題の整理(総括)

1日当たりの利用者数は3.4人で利用上限の5人に達していないことから、更なる利用促進を図る必要があります。

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	57 保育士確保対策支援事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	15,600,000円		決算額	14,540,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,060,000円
市の独自性	01 市単独支出(国府基準なし)			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 箕面市保育士確保対策支援事業学生補助金交付要綱、箕面市保育士確保対策支援事業生活支援補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

待機児童解消に向けた保育士確保対策のため、学生補助金及び生活支援補助金の交付を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 学生補助金4月分12件、5月分12件、6月分12件及び生活支援補助金4月分46件、5月分46件、6月分46件を支給しました。	■実施結果(成果) 学生補助金7月分12件、8月分12件、9月分12件及び生活支援補助金7月分47件、8月分46件、9月分45件を支給しました。	■実施結果(成果) 学生補助金10月分12件、11月分12件、12月分12件及び生活支援補助金10月分49件、11月分49件、12月分51件を支給しました。	■実施結果(成果) 学生補助金1月分13件、2月分14件、3月分14件及び生活支援補助金1月分51件、2月分51件、3月分51件を支給しました。

■実施結果

学生補助金延べ149月、生活支援補助金延べ578月を支給しました。

■実施事業の課題の整理(総括)

制度の周知に努め、保育士を確保することにより、待機児童の解消を図る必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 304500 子ども未来創造局 学校施設管理室										
事業名	58 病児・病後児保育室整備事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	27,100,000円		決算額	11,653,200円		翌年度繰越額	15,280,000円		不用額	166,800円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第三次策面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

萱野保育所において病児保育を実施するために、実施設計委託と改修工事を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 病児・病後児保育室改修に伴う実施設計委託契約を締結しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） ・工事請負費を支払いました。 ・予算の一部を翌年度に繰り越しました。

■実施結果

- 1 病児・病後児保育室改修に伴う実施設計委託契約を締結しました。
- 2 工事請負費を支払いました。
- 3 予算の一部を翌年度に繰り越しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 306401 子ども未来創造局 子どもすこやか室 総合保健福祉センター分室										
事業名	59 障害児通所給付事業（臨時）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	583,000円		決算額	478,861円		翌年度繰越額	0円		不用額	104,139円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

自立支援システムのハードウェア及びソフトウェアを入れ替えます。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 自立支援システムのハードウェア及びソフトウェアを入れ替えました。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

自立支援システムのハードウェア及びソフトウェアを入れ替えました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	60 子ども・子育て支援新制度システム改修事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	2,567,440円		決算額	2,567,440円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規		
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第三次策面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

保育所・認定こども園・公立幼稚園の保育料算定にあたり、低所得者層において多子減免にかかる多子計算方法を変更するほか、低所得のひとり親世帯に別途適用する料金表を導入します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 国の制度改正に係るシステム改修を行いました。	■実施結果（成果） 国の制度改正に係るシステム改修が完了しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

国の制度改正に係るシステム改修を行いました。

※予算流用 委託料2,567,440円増（教育・保育等給付事業（扶助費）から流用）
制度改正によりシステム改修が必要となったため

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	61 (仮称) キッズパーク整備事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	43,416,000円		決算額	42,586,560円		翌年度繰越額	0円		不用額	829,440円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規		
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第三次策面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

在宅で子育てしている親子の外出促進や子育て仲間との交流を目的として0～2歳の乳幼児に特化した（仮称）キッズパークを総合保健福祉センター芝生広場内に設置します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・6月定例会で事業予算を計上し、可決されました。	■実施結果（成果） ・遊具の配置等を検討しました。	■実施結果（成果） ・構造検討の業務委託をしました。 ・整備工事の入札を実施し、契約しました。	■実施結果（成果） ・（仮称）キッズパークは乳幼児パーク「たのしーば」として竣工しました。

■実施結果

平成30年3月に0～2歳の乳幼児に特化した乳幼児パーク「たのしーば」として竣工しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

子育て世帯への周知と利用促進を図る必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課					
事業名	1 児童水遊場管理事業	会計	01 一般会計	經常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	19 子どもの居場所、活動拠点の整備・充実と自由な遊び場づくりを進めます		2 児童福祉費		
			2 児童福祉施設費		
予算現額	1,704,627円	決算額	1,676,640円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）	独自性の根拠	04 その他	新規・継続	00 継続
■根拠条文					
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン					

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 小学校3年生以下の児童を対象として、夏期に午前10時30分から午後3時30分まで（正午から午後1時までは閉鎖）、紅葉ヶ丘、桜及び桜ヶ丘水遊場を開放して子どもたちの遊び場を確保するとともに、保護者の子育てを支援します。
- 2 児童水遊場の管理運営は、公益社団法人箕面市シルバー人材センターに業務委託します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・水遊場開設に向けた準備を行いました。 ・破損箇所の修繕を行いました。	■実施結果（成果） ・開設前に漏水箇所の修繕を行いました。 ・7月20日から8月31日までの43日間開設しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

- 1 開設前に破損部分の補修を行いました。
- 2 開設期間中については、児童の水遊びなどを通じて、親子の交流ができる場を提供できました。

■実施事業の課題の整理（総括）

- 1 安全管理について、引き続き委託先である公益社団法人箕面市シルバー人材センターと確認し、事故に繋がらないための現場対応が必要です。
- 2 施設が老朽化しており、継続的な補修対応が必要です。

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課					
事業名	5 児童保護事業（扶助費）	会計	01 一般会計	經常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります		2 児童福祉費		
			2 児童福祉施設費		
予算現額	1,500,000円	決算額	264,530円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）	独自性の根拠	02 市規則	新規・継続	00 継続
■根拠条文 児童福祉法、児童福祉法による費用の徴収に関する規則、箕面市助産の実施に関する要綱					
■位置づけられた市の個別計画					

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 健康保険からの給付が受けられないなど、経済的理由などにより入院助産を受けられない妊産婦を助産施設（箕面市立病院等）に入所させ、助産を受けさせます。
- 2 平成29年度の入所見込みは6件を予定（生活保護世帯3件、非課税世帯3件）しており、主な入所助産施設は箕面市立病院その他の認可施設です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 相談が1件ありました。	■実施結果（成果） 出産費用の援助が1件ありました。	■実施結果（成果） 相談が1件ありました。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

- 1 出産費用の援助を1件行いました。
- 2 入所した助産施設は、箕面市立病院でした。

■実施事業の課題の整理（総括）

事前相談時に生活状況などについて詳しく聞き取り、本制度の適用のほか、状況に応じた各種支援の検討が必要です。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	6 母子生活支援施設入所事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					2 児童福祉施設費					
予算現額	16,495,000円		決算額	13,165,543円		翌年度繰越額	0円		不用額	3,329,457円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、児童福祉法による費用の徴収に関する規則、箕面市母子保護の実施に関する要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン（ひとり親家庭等自立促進計画編）										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

18歳未満の子どもを育てている母子家庭等の母親が、生活上の問題のため子どもの養育が十分できない場合、施設に入所させて母子の生活支援を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 施設入所措置費の4～6月分を3世帯分支払いました。	■実施結果（成果） 施設入所措置費の7～9月分を3世帯分支払いました。	■実施結果（成果） 施設入所措置費の10～12月分を3世帯分支払いました。	■実施結果（成果） 施設入所措置費の1～3月分を3世帯分支払いました。

■実施結果

平成29年度末現在、3世帯10人が入所しています。

■実施事業の課題の整理（総括）

緊急時に入所可能な施設がない場合があります。

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	10 教育・保育給付施設等運営費補助事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
					2 児童福祉施設費					
予算現額	404,006,373円		決算額	288,502,937円		翌年度繰越額	0円		不用額	115,503,436円
市の独自性	03 市単独支出（国府基準+市α）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市教育・保育給付施設等運営費補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

以下の施設に対し、補助金等を交付します。（括弧内は定員数（見込）です。）

- ・常照寺（80人）、小野原（120人）、法泉寺（60人）、もみじ（90人）、みすず桜ヶ丘（30人）、瀬川（160人）、桜（120人）、つばさ（120人）、彩都みのり（80人）、森町友星（40人）、箕面（140人）、みのおっこ（30人）、紅葉夢（80人）、アート（90人）、アスク（110人）、箕面ポッポ（36人）、めばえ（24人）、あい（90人）、こぐま（30人）、平成29年度新設1園（80人）、かいせいブチ（19人）、のいちご（12人）、ひじりとよかわ（19人）、つくし（9人）、みすず森町（230人）、牧落（165人）、被昇天（324人）、ひじりひがし（140人）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 一時保育は6園で実施され、4月から6月末までの延べ利用者数は1,464人です。	■実施結果（成果） 一時保育は7園で実施され、7月から9月末までの延べ利用者数は1,427人です。	■実施結果（成果） 一時保育は7園で実施され、10月から12月末までの延べ利用者数は1,798人です。	■実施結果（成果） 一時保育は7園で実施され、1月から3月末までの延べ利用者数は1,767人です。 各種運営費補助金の実績報告を受け、交付確定及び精算を行いました。

■実施結果

補助金の交付により、各民間保育園における多様な保育サービスの確保及び質の維持が図られました。

■実施事業の課題の整理（総括）

より積極的に入所児童や保育士の処遇改善に取り組む必要があります。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室									
事業名	15 教育・保育等給付事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費			
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費			
予算現額	2,514,571,950円	決算額	2,480,145,044円	翌年度繰越額	0円	不用額	34,426,906円		
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 児童福祉法、子ども・子育て支援法									
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン									

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

以下の施設に対し「施設型給付」等を行います。（括弧内は定員数（見込）です。）

- ①民間保育園においては、常照寺（80人）小野原（120人）法泉寺（60人）もみじ（90人）みすず桜ヶ丘（30人）瀬川（160人）桜（120人）つばさ（120人）彩都みのり（80人）森町友星（40人）箕面（140人）みのおっこ（30人）紅葉夢（80人）アート（90人）アスク（110人）箕面ポッポ（36人）めばえ（24人）あい（90人）こぐま（30人）かいせいプチ（19人）のいちご（12人）ひじりとよかわ（19人）つくし（9人）及び平成29年度新設1園（80人規模の予定）を給付対象とします。
- ②認定こども園においては、みすず森町（230人）牧落（165人）被昇天（324人）ひじりひがし（140人）を給付対象とします。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・施設型給付費等の概算払いを行いました。	■実施結果（成果） ・施設型給付費等の概算払いを行いました。 ・施設型給付費等の加算認定の申請を依頼しました。	■実施結果（成果） ・施設型給付費等の概算払いを行いました。 ・施設型給付費等の加算認定を行いました。	■実施結果（成果） ・加算認定結果を基に、精算を行いました。

■実施結果

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所入所児童に要する費用の支弁を行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室									
事業名	50 保育所施設整備事業（継続費）				会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費			
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費			
予算現額	242,782,000円	決算額	209,704,190円	翌年度繰越額	33,077,810円	不用額	0円		
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 保育所等整備交付金交付要綱、大阪府安心こども基金特別対策事業費補助金交付要綱、箕面市民間保育所等に係る施設の整備費補助金交付要綱、箕面市賃貸物件による民間保育所及び小規模保育事業整備費補助金交付要綱									
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン									

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

第三次箕面市子どもプランに基づき実施する公募による保育所整備に係る費用を補助します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・保育所等整備交付金の交付申請を大阪府を通じて国（近畿厚生局）に行いました。	■実施結果（成果） ・安心こども基金特別対策事業費補助金の交付申請を大阪府に行いました。 ・箕面市賃貸物件による民間保育所及び小規模保育事業整備費補助金の交付決定を行いました。	■実施結果（成果） ・保育所等整備交付金の交付申請を大阪府を通じて国（近畿厚生局）に行いました。 ・安心こども基金特別対策事業費補助金の実績報告を府に行いました。	■実施結果（成果） ・安心こども基金特別対策事業費補助金及び保育所等整備交付金が交付されました。 ・箕面市賃貸物件による民間保育所及び小規模保育事業整備費補助金を交付しました。

■実施結果

- 平成29年12月、平成30年4月にそれぞれ開設の保育園各1園（定員80人）及び小規模保育施設1園（定員19人）の施設整備に要する経費を補助しました。
- 平成30年9月及び10月にそれぞれ開設する保育園各1園（定員90人）の平成29～30年度に渡る施設整備に要する経費のうち、平成29年度分の施設整備に要する経費を補助しました。
- 予算の一部を翌年度へ通次繰越しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	51 保育施設管理事業（臨時）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	2,025,410円		決算額	2,025,410円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

保育施設として無償貸与している土地及び建物の維持管理を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 桜保育園擁壁の修繕を行いました。	■実施結果（成果） みのおっこ保育園厨房スポットエアコン及びガスヒートポンプエアコンの修繕を行いました。	■実施結果（成果） みのおっこ保育園屋上漏水及び調理室漏水の修繕を行いました。	■実施結果（成果） みのおっこ保育園包丁まな板殺菌庫及び園庭散水濾水の修繕を行いました。

■実施結果

保育施設として無償貸与している土地及び建物の維持管理を行いました。

※予算流用 需用費2,025,410円増（教育・保育等給付事業（扶助費）から流用）
市が民営化園に貸し付けている土地の擁壁等を修繕する必要があったため

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	90 保育所施設整備事業（継続費）（H28通次繰越）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	07 子どもたちの生きる力・つながる力をはぐくむ教育を進めます				科目	3 民生費				
取組	23 教育環境の整備と教職員の資質向上に取り組みます					2 児童福祉費				
予算現額	217,360円		決算額	217,360円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	01 新規			
■根拠条文 保育所等整備交付金交付要綱、大阪府安心こども基金特別対策事業費補助金交付要綱、箕面市民間保育所等に係る施設の整備費補助金交付要綱、箕面市賃貸物件による民間保育所及び小規模保育事業整備費補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

第三次箕面市子どもプランに基づき実施する公募による保育所整備に係る費用を補助します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 平成28年度に実施した保育所整備の結果、予算の一部を平成29年度に通次繰越しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 平成29年度に実施した保育所整備に係る費用を補助するため、通次繰越した予算を執行しました。

■実施結果

平成29年度に実施した保育所整備に係る費用を補助するため、通次繰越した予算を全額執行しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 222200 総務部 人事室										
事業名	1 人件費 (保育所費)				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					2 児童福祉費				
					3 保育所費					
予算現額	707,562,000円		決算額	704,411,882円		翌年度繰越額	0円		不用額	3,150,118円
市の独自性	01 市単独支出 (国府基準なし)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市一般職の職員の給与に関する条例、箕面市一般職の職員の給与に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容 (計画)

職員の給料、各手当の支給や共済費の支払いをします。給与の詳細は市ホームページにおいて公表しています。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果 (成果) 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果 (成果) 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果 (成果) 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果 (成果) 条例、規則に基づき適正に執行しました。

■実施結果

職員数 98人

給与費 【給料】 357,557,563円 【職員手当等】 227,155,275円 【共済費】 119,699,044円

■実施事業の課題の整理 (総括)

特にありません。

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	7 保育所運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
					3 保育所費					
予算現額	59,757,827円		決算額	57,184,255円		翌年度繰越額	0円		不用額	2,573,572円
市の独自性	01 市単独支出 (国府基準なし)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容 (計画)

公立保育所の円滑な運営を実施します。10月から定員の弾力化運用を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果 (成果) 公立保育所を円滑に運営しました。	■実施結果 (成果) 公立保育所を円滑に運営しました。	■実施結果 (成果) 公立保育所を円滑に運営しました。	■実施結果 (成果) 公立保育所を円滑に運営しました。

■実施結果

公立保育園の円滑な運営を行いました。

■実施事業の課題の整理 (総括)

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	8 保育所管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	32,981,349円		決算額	32,723,616円		翌年度繰越額	0円		不用額	257,733円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

公立保育所の適正な管理を行います。警備・清掃業務、衛生管理、施設・備品の修繕、樹木剪定等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・清掃委託契約、産業廃棄物収集運搬及び処分委託契約等を締結しました。（全所） ・加圧給水ポンプ修繕を行いました。（桜ヶ丘）	■実施結果（成果） ・産業廃棄物収集運搬及び処理業務を行いました。（全所） ・門扉の改修を行いました。（東）	■実施結果（成果） ・産業廃棄物収集運搬及び処理業務を行いました。（全所）	■実施結果（成果） ・産業廃棄物収集運搬及び処理業務を行いました。（全所） ・屋外塗装修繕を行いました。（東）

■実施結果

- 1 保育所施設を適正に管理しました。
- 2 施設・整備の老朽化等に伴う不具合をその都度修繕しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

施設・整備の老朽化に伴い、計画的な点検と点検結果に則した修繕が必要です。

担当部局 306201 子ども未来創造局 幼児教育保育室 桜ヶ丘保育所										
事業名	15 桜ヶ丘保育所運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	1,442,000円		決算額	1,430,284円		翌年度繰越額	0円		不用額	11,716円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 桜ヶ丘保育所の円滑な運営を実施します。
- 2 病後児保育の円滑な運営を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・桜ヶ丘保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	■実施結果（成果） ・桜ヶ丘保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	■実施結果（成果） ・桜ヶ丘保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	■実施結果（成果） ・桜ヶ丘保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。

■実施結果

- 1 桜ヶ丘保育所を円滑に運営しました。
- 2 病後児保育を円滑に運営しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306201 子ども未来創造局 幼児教育保育室 桜ヶ丘保育所										
事業名	16 桜ヶ丘保育所管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	690,000円		決算額	688,232円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,768円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

桜ヶ丘保育所の適正な管理を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・桜ヶ丘保育所を適正に管理しました。 ・柿組トイレ手洗い場及び調理室床の改修を行いました。 ・2箇所サッシ窓枠を取り替えました。	■実施結果（成果） ・桜ヶ丘保育所を適正に管理しました。 ・調理室配線修繕を行いました。 ・隣地と接している場所の草刈りと木の伐採を行いました。	■実施結果（成果） ・桜ヶ丘保育所を適正に管理しました。 ・隣地と接している場所の草刈りと木の伐採を行いました。 ・台風後、桜の木枝折れの処理を行いました。	■実施結果（成果） ・桜ヶ丘保育所を適正に管理しました。 ・トイレの配管詰まりの改善を行いました。 ・園庭遊具の塗装を行いました。
■実施結果 施設の老朽化に伴う不具合をその都度修繕しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 施設全般の点検と点検結果に則した修繕が必要です。			

担当部局 306202 子ども未来創造局 幼児教育保育室 萱野保育所										
事業名	17 萱野保育所運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	1,321,000円		決算額	1,285,630円		翌年度繰越額	0円		不用額	35,370円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 萱野保育所の円滑な運営を実施します。
- 病後児保育の円滑な運営を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・萱野保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	■実施結果（成果） ・萱野保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	■実施結果（成果） ・萱野保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	■実施結果（成果） ・萱野保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。
■実施結果 1 萱野保育所を円滑に運営しました。 2 病後児保育を円滑に運営しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306202 子ども未来創造局 幼児教育保育室 萱野保育所										
事業名	18 萱野保育所管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	617,000円		決算額	612,813円		翌年度繰越額	0円		不用額	4,187円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） 萱野保育所の適正な管理を実施します。										
第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期	
■実施結果（成果） ・萱野保育所を適正に管理しました。 ・床の目地修繕を行いました。			■実施結果（成果） ・萱野保育所を適正に管理しました。 ・プールバルブの取替修繕を行いました。			■実施結果（成果） ・萱野保育所を適正に管理しました。 ・天井用扇風機の取替修繕を行いました。 ・ベビー置き場の屋根修繕を行いました。			■実施結果（成果） ・萱野保育所を適正に管理しました。 ・1階間仕切り壁修繕を行いました。 ・天井用扇風機の取替修繕を行いました。	
■実施結果 施設老朽化に伴う不具合をその都度修繕しました。										
■実施事業の課題の整理（総括） 施設全般の点検と点検結果に則した修繕が必要です。										

担当部局 306203 子ども未来創造局 幼児教育保育室 稲保育所										
事業名	19 稲保育所運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	1,448,000円		決算額	1,434,398円		翌年度繰越額	0円		不用額	13,602円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										
【平成29年度事業】										
■事業内容（計画） 稲保育所の円滑な運営を実施します。										
第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期	
■実施結果（成果） 稲保育所を円滑に運営しました。			■実施結果（成果） 稲保育所を円滑に運営しました。			■実施結果（成果） 稲保育所を円滑に運営しました。			■実施結果（成果） 稲保育所を円滑に運営しました。	
■実施結果 稲保育所を円滑に運営しました。										
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。										

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306203 子ども未来創造局 幼児教育保育室 稲保育所										
事業名	20 稲保育所管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	614,000円		決算額	576,982円		翌年度繰越額	0円		不用額	37,018円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

稲保育所の適正な管理を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・稲保育所を適正に管理しました。 ・排水管の詰まり、食器消毒保管庫の修繕を行いました。	■実施結果（成果） ・稲保育所を適正に管理しました。 ・更衣室の鍵取替修繕を行いました。	■実施結果（成果） ・稲保育所を適正に管理しました。 ・野菜調理機回転刃の取替修繕を行いました。	■実施結果（成果） ・稲保育所を適正に管理しました。 ・厨房用横式自在水栓取替修繕を行いました。 ・1歳児保育室のエアコン室外機の水漏れ及び乳児用トイレの扉の修繕を行いました。
■実施結果 施設老朽化に伴う不具合をその都度修繕しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 施設全般の点検結果に則した修繕が必要です。			

担当部局 306204 子ども未来創造局 幼児教育保育室 東保育所										
事業名	21 東保育所運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	1,447,000円		決算額	1,430,416円		翌年度繰越額	0円		不用額	16,584円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 東保育所の円滑な運営を実施します。
- 病後児保育の円滑な運営を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・東保育所を円滑に運営しました。 ・病後時保育を円滑に運営しました。	■実施結果（成果） ・東保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	■実施結果（成果） ・東保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	■実施結果（成果） ・東保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。
■実施結果 1 東保育所を円滑に運営しました。 2 病後児保育を円滑に運営しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	51 保育所災害補償事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	240,000円		決算額	61,094円		翌年度繰越額	0円		不用額	178,906円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市立保育所及び幼稚園災害共済給付金補てん救済金給付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付金の支払いをします。
- 2 災害共済給付金補てん救済金の支払いをします。
- 3 歯牙補てん見舞金の支払いをします。
- 4 全国市長会学校災害保険補償見舞金の支払いをします。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・災害共済給付金を支払いました。 ・補てん救済金を支払いました。	■実施結果（成果） ・災害共済給付金を支払いました。 ・補てん救済金を支払いました。	■実施結果（成果） ・災害共済給付金を支払いました。	■実施結果（成果） ・災害共済給付金を支払いました。 ・補てん救済金を支払いました。

■実施結果
災害共済給付金及び補てん救済金の支払いを行いました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 304500 子ども未来創造局 学校施設管理室										
事業名	60 保育所管理事業（臨時）（施設改修）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	07 子どもたちの生きる力・つながる力をはぐくむ教育を進めます				科目	3 民生費				
取組	23 教育環境の整備と教職員の資質向上に取り組みます					2 児童福祉費				
予算現額	8,185,000円		決算額	7,948,800円		翌年度繰越額	0円		不用額	236,200円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

公立保育所の施設整備を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 桜ヶ丘保育所給食調理室建具及び床改修工事の契約を締結しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 東保育所テラス等改修工事の契約を締結しました。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果
1 桜ヶ丘保育所給食調理室建具及び床改修工事を実施しました。
2 東保育所テラス等改修工事を実施しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 ひとり親家庭医療費助成事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
予算現額	2,297,000円		決算額	2,100,917円		翌年度繰越額	0円		不用額	196,083円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に審査支払手数料等を支払います。
- 医療証の更新事務等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 6,399件 487,778円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 5,982件 455,055円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 5,682件 431,305円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 6,246件 472,708円

■実施結果

- 医療費助成に付随する事務を適正に行いました。
- 審査支払手数料の支払 24,309件 1,846,846円
 - 医療証の更新 843世帯

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	5 ひとり親家庭医療費助成事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
予算現額	60,576,000円		決算額	60,078,678円		翌年度繰越額	0円		不用額	497,322円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金を通じて医療機関へ助成額を支払います。
- 償還払いにより対象者へ助成額を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：2,106人） 6,616件 15,603,863円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：2,085人） 6,130件 15,015,087円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：1,995人） 5,862件 14,307,076円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （月平均受給者数：2,095人） 6,418件 15,152,652円

■実施結果

- 対象者に対し、医療費助成を実施しました。
- 受給者数（月平均） 2,070人
 - 助成件数 25,026件
 - 助成額 60,078,678円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 子どもの医療費助成事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					5 子どもの医療助成費					
予算現額	24,641,000円		決算額	21,778,232円		翌年度繰越額	0円		不用額	2,862,768円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 箕面市子どもの医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に審査支払手数料等を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 審査支払手数料の支払 74,539件 5,430,524円	■実施結果(成果) 審査支払手数料の支払 71,469件 5,252,354円	■実施結果(成果) 審査支払手数料の支払 69,227件 5,046,075円	■実施結果(成果) 審査支払手数料の支払 77,072件 5,594,411円

■実施結果

医療費助成に付随する事務を適正に行いました。
・審査支払手数料の支払 292,307件 21,323,364円

■実施事業の課題の整理(総括)

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	5 子どもの医療費助成事業(扶助費)				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					5 子どもの医療助成費					
予算現額	549,084,000円		決算額	539,223,399円		翌年度繰越額	0円		不用額	9,860,601円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続		
■根拠条文 箕面市子どもの医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容(計画)

- 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金を通じて医療機関へ助成額を支払います。
- 償還払いにより対象者へ助成額を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果(成果) 医療費助成実績 (月平均受給者数: 22,695人) 助成件数 75,498件 助成額 137,798,306円	■実施結果(成果) 医療費助成実績 (月平均受給者数: 23,741人) 助成件数 72,389件 助成額 128,509,307円	■実施結果(成果) 医療費助成実績 (月平均受給者数: 24,107人) 助成件数 70,437件 助成額 127,072,123円	■実施結果(成果) 医療費助成実績 (月平均受給者数: 24,464人) 助成件数 78,280件 助成額 145,843,663円

■実施結果

対象者に対し、医療費助成を実施しました。
・受給者数(月平均) 23,752人
・助成件数 296,604件
・助成額 539,223,399円

■実施事業の課題の整理(総括)

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	50 子どもの医療費助成事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
予算現額	519,000円		決算額	322,920円		翌年度繰越額	0円		不用額	196,080円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	01 新規		
■根拠条文 箕面市子どもの医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

子どもの医療証の発行に必要なカードプリンターを購入します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） カードプリンターを購入しました。
■実施結果 子どもの医療証の発行に必要なカードプリンターを購入しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 未熟児養育医療費助成事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費		6 未熟児養育医療助成費	
予算現額	23,000円		決算額	16,028円		翌年度繰越額	0円		不用額	6,972円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	02 市規則		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 母子保健法、同法施行令、同法施行規則、母子保健法に基づく養育医療の給付等に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に審査支払手数料等を支払います。
- 2 医療券の送付事務を行います。
- 3 徴収事務（納入通知書の送付、督促）を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 7件 299円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 13件 561円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 11件 502円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 24件 1,026円
■実施結果 未熟児養育医療に付随する事務を適正に執行しました。 ・審査支払手数料の支払 55件 2,388円			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	5 未熟児養育医療費助成事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						6 未熟児養育医療助成費				
予算現額	7,368,000円		決算額	6,304,794円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,063,206円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	02 市規則		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 母子保健法、同法施行令、同法施行規則、母子保健法に基づく養育医療の給付等に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金を通じて医療機関へ助成額を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 医療費助成実績 （給付実人数 4人） 7件 716,936円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （給付実人数 3人） 13件 1,594,793円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （給付実人数 2人） 11件 1,409,912円	■実施結果（成果） 医療費助成実績 （給付実人数 7人） 24件 2,583,153円

■実施結果

対象者に対し、養育医療の給付を実施しました。

- ・給付実人数 16人
- ・給付件数 55件
- ・給付額 6,304,794円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 222200 総務部 人事室										
事業名	1 人件費（生活保護総務費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	20 内部管理					科目	3 民生費			
取組	55 内部管理						3 生活保護費			
						1 生活保護総務費				
予算現額	82,326,680円		決算額	82,291,147円		翌年度繰越額	0円		不用額	35,533円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 箕面市一般職の職員の給与に関する条例、箕面市一般職の職員の給与に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

職員の給料、各手当の支給や共済費の支払いをします。給与の詳細は市ホームページにおいて公表しています。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。

■実施結果

職員数 13人

給与費 【給料】 35,863,776円 【職員手当等】 32,561,591円 【共済費】 13,865,780円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271200 健康福祉部 生活保護室										
事業名	2 生活保護事務事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					3 生活保護費				
予算現額	25,698,200円		決算額	25,420,996円		翌年度繰越額	0円		不用額	277,204円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 生活保護法										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 生活保護を適正に実施する事務的経費を計上し、資産や収入、扶養義務関係、稼働能力等の調査を行います。
- 業務を効率的、効果的に実施するため、事務作業のうち可能なものは委託化を図り、残る事務は事務担当職員に移行し、地区担当員（ケースワーカー）は、保護の決定と自立に向けた指導、支援活動を行います。
- 就労支援相談員を配置し、就労支援等により、被保護者の自立を促進していきます。
- 面接相談員を配置し、生活相談及び初期相談を行います。
- 被保護者の高齢・障害年金の受給権調査等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ①就労支援事業の実施、相談業務の充実の継続に努めました。 ・就労支援事業対象者 延べ22人 ・生活保護相談件数 85件 ②高齢・障害年金の調査を実施しました。	■実施結果（成果） ①就労支援事業の実施、相談業務の充実の継続に努めました。 ・就労支援事業対象者 延べ31人 ・生活保護相談件数 87件 ②高齢・障害年金の調査を実施しました。	■実施結果（成果） ①就労支援事業の実施、相談業務の充実の継続に努めました。 ・就労支援事業対象者 延べ30人 ・生活保護相談件数 66件 ②高齢・障害年金の調査を実施しました。	■実施結果（成果） ①就労支援事業の実施、相談業務の充実の継続に努めました。 ・就労支援事業対象者 延べ31人 ・生活保護相談件数 53件 ②高齢403件・障害155件の年金調査を実施しました。

■実施結果

就労支援相談員による被保護者の就労支援事業、面接相談員による生活相談業務及び初期相談業務、委託により医療レセプト点検業務、年金調査を実施しました。被保護者の自立助長と事務作業の効率化を図りました。

■実施事業の課題の整理（総括）

社会福祉法に基づくケースワーカー標準数に対しケースワーカー数が下回っており、被保護世帯に対する十分な指導及び援助を実施していく工夫が必要です。

担当部局 271200 健康福祉部 生活保護室										
事業名	3 生活困窮者自立支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります					3 生活保護費				
予算現額	44,876,000円		決算額	44,876,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 生活困窮者自立支援法										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 生活困窮者の自立までを包括的・継続的に支える新たな相談支援の実施や、就労に向けた生活訓練・社会訓練・技術習得訓練を有期で行う事業の実施等を委託により行い、生活保護に至る前の段階で早期に支援を行います。
- 大阪府及び府内全市町村が設置する大阪府・市町村ホームレス自立支援推進協議会で策定された大阪府ホームレスの自立支援等に関する実施計画に基づいて、自立支援等事業を共同実施し、一時生活支援事業を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 生活困窮者の支援を行いました。 ・新規相談受付件数 91件 ・一時生活支援事業の利用 1件(14日間)	■実施結果（成果） 生活困窮者の支援を行いました。 ・新規相談受付件数 86件 ・一時生活支援事業の利用 1件(6日間)	■実施結果（成果） 生活困窮者の支援を行いました。 ・新規相談受付件数 82件 ・一時生活支援事業の利用 1件(15日間)	■実施結果（成果） 生活困窮者の支援を行いました。 ・新規相談受付件数 74件 ・一時生活支援事業の利用 1件(54日間)

■実施結果

・特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝と社会福祉法人箕面市社会福祉協議会の共同受託により、自立相談支援事業等を実施しました。（新規相談受付件数333件）
・大阪府及び府内全市町村が設置する大阪府・市町村ホームレス自立支援推進協議会で策定された大阪府ホームレスの自立支援等に関する実施計画に基づいて、自立支援等事業を共同実施し、一時生活支援事業を実施しました。（89日間）

■実施事業の課題の整理（総括）

生活困窮者を幅広く受け止め、早期に包括的な支援を行うためには、関係機関との連携が必要です。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	50 生活保護事務事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	20 内部管理					科目	3 民生費			
取組	55 内部管理						3 生活保護費			
						1 生活保護総務費				
予算現額	744,120円		決算額	744,120円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規		
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

生活保護版レセプト管理システムのクラウド化を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・生活保護版レセプト管理システムのクラウドバージョンを導入しました。 ・生活保護版レセプト管理システムクライアント端末を1台調達しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。
■実施結果 生活保護版レセプト管理システムのクラウドバージョンを導入し、事務の効率化を図りました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	1 生活保護事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	20 内部管理					科目	3 民生費			
取組	55 内部管理						3 生活保護費			
						2 扶助費				
予算現額	2,281,949,000円		決算額	2,234,310,765円		翌年度繰越額	0円		不用額	47,638,235円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 生活保護法										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

生活保護は、生活困窮者に最低限の生活を保障するための必要な給付を行うとともに、被保護世帯の自立を促すために様々な支援を行うことを目的としています。法定受託事務として国の事務を市が行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
■実施結果（成果） ・開始件数 30件 ・廃止件数 30件	■実施結果（成果） ・開始件数 30件 ・廃止件数 23件	■実施結果（成果） ・開始件数 25件 ・廃止件数 27件	■実施結果（成果） ・開始件数 16件 ・廃止件数 31件				
■実施結果 昨年度と比較すると、被保護世帯数及び被保護世帯人員は減少しました。							
	世帯数	世帯人員	相談件数	保護開始件数	保護廃止件数	ケースワーカー数	就労世帯数
平成27年度	941	1,275	443	141	89	9	197
平成28年度	942	1,254	332	105	105	7	198
平成29年度	930	1,220	291	101	111	9	178

■実施事業の課題の整理（総括）

被保護世帯数は減少に転じましたが、平成27年度以降は被保護世帯数が900世帯を超えており、依然として高い水準が続いています。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	2 中国残留邦人支援事業 (扶助費)				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					3 生活保護費				
予算現額	468,000円		決算額	0円		翌年度繰越額	0円		不用額	468,000円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容 (計画)

- 中国残留邦人等及びその配偶者に対し、老齢基礎年金の満額支給を受けても補完されない生活費について支援給付を行います。
- 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき、各種支援 (支援給付の支給等) を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果 (成果) 申請件数 0件	■実施結果 (成果) 申請件数 0件	■実施結果 (成果) 申請件数 0件	■実施結果 (成果) 申請件数 0件

■実施結果
相談、申請とも実績はありませんでした。

■実施事業の課題の整理 (総括)

特にありません。

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	3 生活困窮者自立支援事業 (扶助費)				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります					3 生活保護費				
予算現額	1,410,000円		決算額	357,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,053,000円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 生活困窮者自立支援法										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容 (計画)

離職者であって、就労能力及び就労意欲があるかたのうち、住宅を喪失しているかまたは喪失するおそれのあるかたに対して、住宅及び就労機会を確保するため、3ヵ月 (最大9ヵ月) を限度として住居確保給付金の支給を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果 (成果) ・新規相談件数 1件 ・申請件数 0件 (うち延長申請件数 0件) ・支給決定 0件 (うち延長支給決定 0件)	■実施結果 (成果) ・新規相談件数 2件 ・申請件数 2件 (うち延長申請件数 0件) ・支給決定 1件 (うち延長支給決定 0件)	■実施結果 (成果) ・新規相談件数 2件 ・申請件数 1件 (うち延長申請件数 1件) ・支給決定 1件 (うち延長支給決定 1件)	■実施結果 (成果) ・新規相談件数 3件 ・申請件数 3件 (うち延長申請件数 2件) ・支給決定 2件 (うち延長支給決定 1件)

■実施結果
新規相談8件、申請6件 (うち延長申請3件)、支給決定4件 (うち延長支給決定2件)

■実施事業の課題の整理 (総括)

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251400 市民部 国民健康保険室										
事業名	1 特別会計国民健康保険事業費繰出金（経常）				会計	01 一般会計			経常	
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					4 国民健康保険費				
						1 国民健康保険費				
予算現額	991,305,000円		決算額	980,157,344円		翌年度繰越額	0円		不用額	11,147,656円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 国民健康保険法										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ・保険基盤安定繰出金 低所得者に対する保険料負担軽減分の補填分の繰出を実施します。
- ・職員給与費等繰出金 国民健康保険事業の事務の執行に要する人件費、需用費、役務費、窓口委託料等に対する繰出を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 国保特会に980,157,344円の繰出を実施しました。

■実施結果

- ・保険基盤安定繰出金 低所得者に対する保険料負担軽減分の補填として、519,071,520円、保険者支援分として、290,723,387円の繰出を実施しました。
- ・職員給与費等繰出金 国民健康保険事業の事務の執行に要する人件費、需用費、役務費、窓口委託料等に対して、170,362,437円の繰出を実施しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

収納率の向上及び医療費の適正化に努めるとともに、保険料率の改定を行いました。

担当部局 251400 市民部 国民健康保険室										
事業名	50 特別会計国民健康保険事業費繰出金（臨時）				会計	01 一般会計			臨時	
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					4 国民健康保険費				
						1 国民健康保険費				
予算現額	560,423,000円		決算額	534,524,504円		翌年度繰越額	0円		不用額	25,898,496円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 国民健康保険法										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ・出産育児一時金繰出金 出産育児一時金支給額の3分の2に相当する額の繰出を実施します。
- ・財政安定化支援事業費繰出金 保険者の責に帰することができない特別の事情に基づくと考えられる要因に着目した繰出を実施します。
A. 被保険者の応能割保険料負担能力が特に不足していること B. 病床数が特に多いこと C. 高齢者が特に多いこと
- ・その他一般会計繰出金 市条例に基づく障害者等の保険料減免分・老人等医療費助成事業実施に伴う保険者負担への影響分の繰出を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 国保特会に534,524,504円の繰出を実施しました。

■実施結果

- ・出産育児一時金繰出金・・・25,476,014円
- ・財政安定化支援事業費繰出金・・・22,941,000円
- 【その他一般会計繰出金】
- ・市条例に基づく障害者等減免分繰出・・・43,130,000円
- ・市条例に基づく年齢軽減分・・・40,359,000円
- ・老人等医療費助成事業影響分繰出他・・・42,977,490円
- ・単年度赤字補填分繰出・・・359,641,000円

■実施事業の課題の整理（総括）

その他一般会計繰出金のうち、単年度赤字補填分として、359,641,000円の繰出を実施し、国保特会の財政運営の健全化に寄与しました。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 特別会計介護保険事業費繰出金（経常）				会計	01 一般会計			経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					5 介護保険費				
予算現額	1,583,009,000円		決算額	1,368,362,725円		翌年度繰越額	0円		不用額	214,646,275円
市の独自性	02 市単独支出（国府基準どおり）		独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続		
■根拠条文 介護保険法第124条										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 介護給付費の法定負担分（12.5%）を市の一般会計から繰り出します。
- 2 職員給与費等について市の一般会計から繰り出します。
- 3 地域支援事業費（介護予防事業）の法定負担分（12.5%）を市の一般会計から繰り出します。
- 4 地域支援事業費（包括的支援事業・任意事業）の法定負担分（19.5%）を市の一般会計から繰り出します。
- 5 低所得者の保険料軽減事業費について市の一般会計から繰り出します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・保険給付費分 308,000,000円 ・職員給与費分 120,000,000円	■実施結果（成果） 保険給付費分 308,000,000円	■実施結果（成果） ・保険給付費分 308,000,000円 ・職員給与費分 115,285,650円	■実施結果（成果） ・保険給付費分 117,583,884円 ・地域支援事業費分 72,992,716円 ・低所得者保険料軽減分 18,500,475円

■実施結果

一般会計から特別会計介護保険事業費へ繰り出しました。

- ①介護保険給付費の法定負担分（12.5%）の繰出 1,041,583,884円
- ②職員給与費等の繰出 235,285,650円
- ③地域支援事業費（介護予防・日常生活支援総合事業）の法定負担分（12.5%）の繰出 39,908,422円
- ④地域支援事業費（包括的支援事業・任意事業）の法定負担分（19.5%）の繰出 33,084,294円
- ⑤低所得者保険料軽減分の繰出 18,500,475円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	50 介護保険特別対策事業				会計	01 一般会計			臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					5 介護保険費				
予算現額	54,000円		決算額	0円		翌年度繰越額	0円		不用額	54,000円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続		
■根拠条文 低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度の実施について（厚生労働省老人保健福祉局長通知）										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 障害者のホームヘルプサービス利用者負担軽減策に係る審査支払手数料を支払います。
- 2 社会福祉法人等による生活困窮者への利用者負担軽減措置に関し、補助金を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。

■実施結果

平成29年度における支払いはありませんでした。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	51 特別会計介護保険事業費繰出金（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						5 介護保険費			
						1 介護保険費				
予算現額	24,982,000円		決算額	21,033,490円		翌年度繰越額	0円		不用額	3,948,510円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- ・介護認定審査会で使用するシステム機器の更新に係る費用を、市の一般会計から繰り出します。
- ・平成30年度法改正に伴う介護保険システムの改修に係る費用を、市の一般会計から繰り出します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特別会計介護保険事業費への繰出 ・システム機器更新費用分 3,293,490円 ・システム改修費分 17,740,000円
■実施結果 一般会計から特別会計介護保険事業費へ繰り出しました。 ・システム機器更新費の繰出 3,293,490円 ・システム改修費の繰出 17,740,000円			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	60 介護保険特別対策事業（扶助費）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						5 介護保険費			
						1 介護保険費				
予算現額	120,000円		決算額	0円		翌年度繰越額	0円		不用額	120,000円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度の実施について（厚生労働省老人保健福祉局長通知）										
■位置づけられた市の個別計画 第6期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

障害者のホームヘルプサービス利用者負担軽減策に係る利用者負担額を全額免除します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。
■実施結果 平成29年度における支払いはありませんでした。			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 後期高齢者医療費負担事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくれます				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					6 後期高齢者医療費				
					1 後期高齢者医療費					
予算現額	1,143,900,000円		決算額	1,143,899,537円		翌年度繰越額	0円		不用額	463円
市の独自性	02 市単独支出（国府基準どおり）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 高齢者の医療の確保に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 後期高齢者医療制度における療養給付費等（医療費の9割相当分）に係る市の負担分を、大阪府後期高齢者医療広域連合に納付します。
- 2 箕面市の負担は、箕面市在住の後期高齢者医療被保険者に係る療養給付費等の12分の1です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 医療費に対する定率負担金の支払 282,996,000円	■実施結果（成果） 医療費に対する定率負担金の支払 282,996,000円	■実施結果（成果） 医療費に対する定率負担金の支払 282,996,000円	■実施結果（成果） 医療費に対する定率負担金の支払 294,911,537円

■実施結果

大阪府後期高齢者医療広域連合へ療養給付費の市負担分として、1,143,899,537円の負担金を支出しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	2 後期高齢者医療広域連合運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくれます				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					6 後期高齢者医療費				
					1 後期高齢者医療費					
予算現額	35,175,000円		決算額	35,174,239円		翌年度繰越額	0円		不用額	761円
市の独自性	02 市単独支出（国府基準どおり）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 高齢者の医療の確保に関する法律、大阪府後期高齢者医療広域連合規約										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

- 1 大阪府後期高齢者医療広域連合の運営に係る経費を府内の全市町村で負担します。
- 2 広域連合の経費に係る各市町村の負担は、均等割（5%）、高齢者人口割（50%）、人口割（45%）の割合をもって按分されます。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・負担金の支払 8,931,000円 ・広域連合議会議員の改選	■実施結果（成果） ・負担金の支払 8,931,000円 ・広域連合議会（7月臨時会）の開催	■実施結果（成果） ・負担金の支払 8,931,000円 ・広域連合議会議員選挙の実施 ・広域連合議会（11月定例会）の開催	■実施結果（成果） ・負担金の支払 8,381,239円 ・広域連合議会（2月定例会）の開催

■実施結果

大阪府後期高齢者医療広域連合へ管理運営費の市負担分として、35,174,239円の負担金を支出しました。

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

平成29年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	3 特別会計後期高齢者医療事業費繰出金					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります					科目	3 民生費			
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます						6 後期高齢者医療費			
							1 後期高齢者医療費			
予算現額	282,277,000円		決算額	281,439,729円		翌年度繰越額	0円		不用額	837,271円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 高齢者の医療の確保に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

特別会計で予算措置されている低所得者に係る保険料の均等割軽減に係る費用（保険基盤安定）及び人件費・事務費に係る費用について、一般会計から特別会計後期高齢者医療事業費へ繰り出します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特別会計後期高齢者医療事業費への繰出 ・職員給与等繰出金 30,000,000円	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特別会計後期高齢者医療事業費への繰出 ・保険基盤安定繰出金 160,948,074円	■実施結果（成果） 特別会計後期高齢者医療事業費への繰出 ・保険基盤安定繰出金 80,474,036円 ・職員給与等繰出金 10,017,619円

■実施結果

特別会計後期高齢者医療事業へ、281,439,729円を一般会計から繰り出しました。
 ・保険基盤安定繰出金（低所得者に係る保険料の均等割軽減に係る市負担額） 241,422,110円
 ・職員給与等繰出金 40,017,619円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 222200 総務部 人事室										
事業名	1 人件費（保健衛生総務費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	20 内部管理					科目	4 衛生費			
取組	55 内部管理						1 保健衛生費			
							1 保健衛生総務費			
予算現額	239,514,000円		決算額	236,692,791円		翌年度繰越額	0円		不用額	2,821,209円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 箕面市一般職の職員の給与に関する条例、箕面市一般職の職員の給与に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画										

【平成29年度事業】

■事業内容（計画）

職員の給料、各手当の支給や共済費の支払いをします。給与の詳細は市ホームページにおいて公表しています。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。	■実施結果（成果） 条例、規則に基づき適正に執行しました。

■実施結果

職員数 33人
 給与費 【給料】112,391,905円 【職員手当等】83,376,516円 【共済費】40,924,370円

■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。